3-233-751-**02** (1)

ハードディスクデスクトップオーディオシステム

Sound Gate

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠危険 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

DAN-Z1 SoundGate

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。
しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、
火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。
事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

8~11ページの注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

定期的に点検する

1年に1度は、ACパワーアダプターのプラグ部とコンセントの間にほこりがたまっていないか、故障したまま使用していないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットやACパワーアダプターなどが破損しているのに気づいたら、すぐにテクニカルインフォメーションセンターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

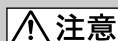
万一、異常が起きたら

❶ 電源を切る
❷ ACパワーアダプターをコンセントから抜く
❸ お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

⚠警告
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠注意
この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

行為を禁止する記号

- OpenMG、VAIOおよびそのロゴはソニー株式会社の商標です。
- “MagicGate Memory Stick”「マジックゲート メモリースティック」および は、ソニー株式会社の商標です。
- “Memory Stick”「メモリースティック」および は、ソニー株式会社の商標です。
- “MagicGate”「マジックゲート」および MAGICGATE は、ソニー株式会社の商標です。
- “WALKMAN”はソニー株式会社の登録商標です。
- 本機は恵梨沙フォントプロジェクト所有の文字フォントを使用しています。
- 本機はドルビー・ラボラトリーズの米国および外国特許に基づく許諾製品です。
- その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。
- 日本語変換はオムロンソフトウェア（株）のモバイルWnnを使用しています。

目次

HDDを編集する

メモリースティックを使う

CHECK OUT/CHECK IN

次ページへつづく

ネットワークウォークマンを使う

Net MD機器を使う

オーディオ機器を使う

HDDをメンテナンスする

その他

⚠警告

下記の注意事項を守らないと火災・感電により大けがの原因となります。

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因になります。
万一、水や異物が入ったときは、ACパワーアダプターをコンセントから抜き、テクニカルインフォメーションセンターまたはお買い上げ店、ソニーのサービス窓口にご相談ください。

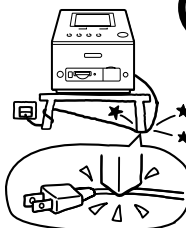
禁止

電源コードを傷つけない

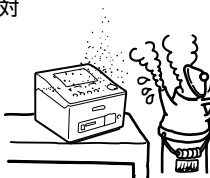
電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけない。加熱しない。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

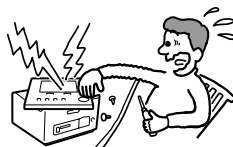
万一、電源コードが傷んだら、テクニカルインフォメーションセンターまたはお買い上げ店、ソニーのサービス窓口に交換をご依頼ください。

禁止

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や直射日光のあたる場所には置かない

火災や感電の原因となることがあります。とくに風呂場では絶対に使用しないでください。

禁止

分解や改造をしない

感電の原因となります。内部の点検および修理はテクニカルインフォメーションセンターまたはお買い上げ店、ソニーのサービス窓口にご依頼ください。

分解禁止

海外で使用しない

交流100Vの電源でお使いください。海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない

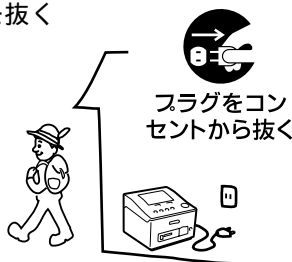
感電の原因となります。

⚠注意 下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

ぬれた手でACパワーアダプターをさわらない

感電の原因となることがあります。

移動させるとき、長時間使わないときは、電源プラグを抜く

電源プラグを差し込んだまま移動させると、電源コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。長期間の外出・旅行のときは安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。差し込んだままにしていると火災の原因となることがあります。

お手入れの際、電源プラグを抜く

電源プラグを差し込んだままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。
POWERスイッチを押して電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

安定した場所に置く

ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、製品が落ちてけがの原因となることがあります。また、置き場所、取り付け場所の強度も充分に確認してください。

次ページへつづく

通風孔をふさがない

布をかけたり、毛足の長いじゅうたんや布団の上または壁や家具に密接して置いて、通風孔をふさがないでください。過熱して火災や感電の原因となることがあります。

禁止

大音量で長時間つづけて聞きすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。とくにヘッドホンで聞くときにご注意ください。呼びかけられて返事ができるくらいの音量で聞きましょう。

禁止

幼児の手の届かない場所に置く

ディスクテーブルなどに手をはさまれ、けがの原因となることがあります。お子さまがさわらぬようにご注意ください。

禁止

円形ディスク以外は使用しない

円形以外の特殊な形状（星型、ハート型など）をしたディスクを使用すると、高速回転によりディスクが飛び出し、けがの原因となることがあります。

指定以外のACパワーアダプターを使用しない

使用している状態で長時間さわらない

低温やけどの原因となることがあります。

電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱・発火・誤飲による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

⚠警告

- 小さい電池は飲み込む恐れがあるので、乳幼児の手の届くところに置かない。万が一飲み込んだ場合は、窒息や胃などへの障害の原因になるので、直ちに医師に相談する。
- 機器の表示に合わせて＋と－を正しく入れる。
- 充電しない。
- 火の中に入れない。分解、加熱しない。
- コイン、キー、ネックレスなどの貴金属類と一緒に携帯・保管しない。ショートさせない。
- 火のそばや直射日光のあたるところ・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。
- 外装のビニールチューブをはがしたり傷つけたりしない。
- 指定された種類以外の電池は使用しない。
- 液漏れした電池は使わない。

アルカリ電池の液が漏れたときは

素手で液をさわらない

- アルカリ電池の液が目に入ったり、身体や衣服につくと、失明やけが、皮膚の炎症の原因となることがあります。そのときに異常がなくても、液の化学変化により、時間がたってから症状が現れることがあります。

必ず次の処理をする

- 液が目に入ったときは、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。
- 液が身体や衣服についたときは、すぐにきれいな水で充分洗い流してください。皮膚の炎症やけがの症状があるときは、医師に相談してください。

⚠注意

- 使いきった電池は取りはずす。長時間使用しないときも取りはずす。
- 新しい電池と使用した電池、種類の違う電池を混ぜて使わない。

1 つなぐ／準備する

本体裏面

ACパワーアダプター
（付属）

コンセントへ

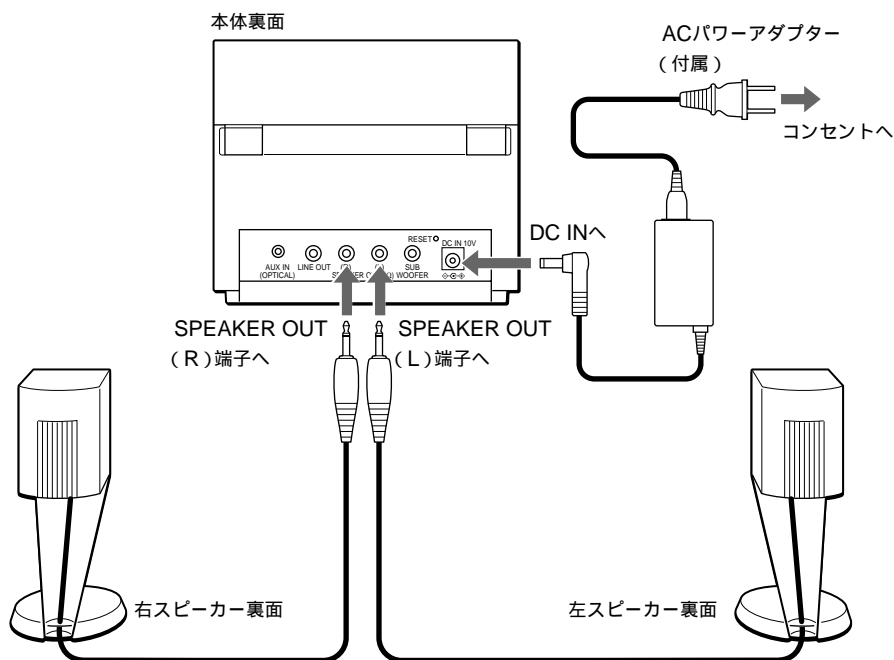
RESET
DC IN 10V
AUX IN (OPTICAL)
LINE OUT
SUB WOOFER

DC INへ

SPEAKER OUT
（R）端子へ

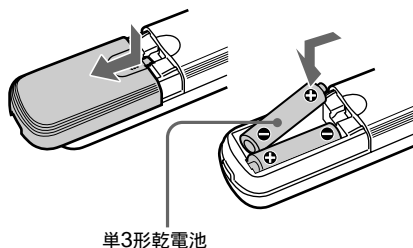
SPEAKER OUT
（L）端子へ

右スピーカー裏面

左スピーカー裏面

ご注意
（R）端子につないだスピーカーは向かって右へ、（L）端子につないだスピーカーは向かって左へ置いてください。

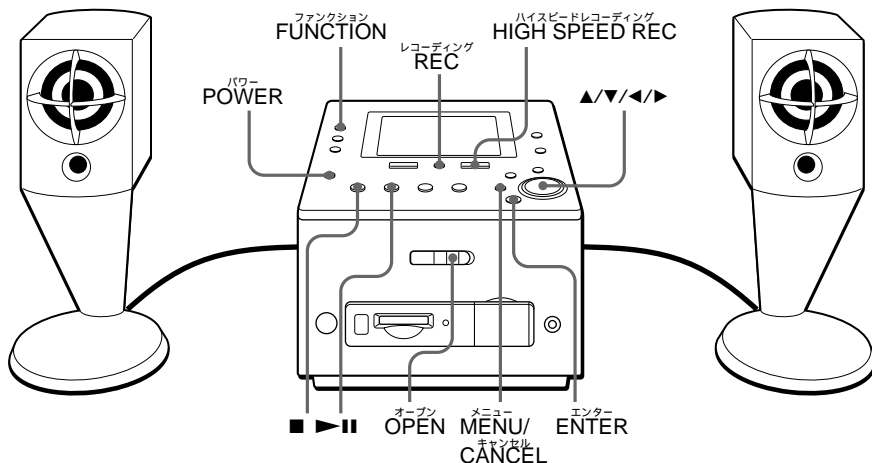
リモコンに電池を入れる

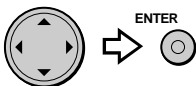
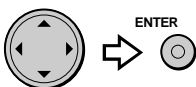
必ずイラストのように⊖極側から電池を入れてください。

単3形乾電池

ちょっと一言

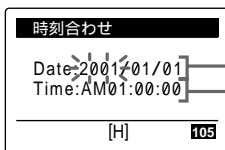
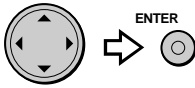
電池の交換時期は約6か月です。リモコン操作できる距離が短くなったら、2個とも新しい乾電池に交換してください。

2 時計を合わせる

録音や、タイマー機能を使うときに必要となりますので、必ず時計を合わせてください。また、本機の時計を合わせておかないと再生期限付きの曲を再生できません。

1 POWERを押して電源を入れる。

2 MENU/CANCELを押してメニューを表示させる。

3 ▲または▼を押して「タイマー」を選びENTERを押す。

4 ▲または▼を押して「時刻合わせ」を選びENTERを押す。

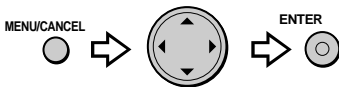
「年」が点滅します。

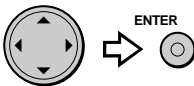
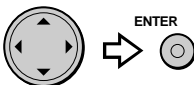
次ページへつづく

5 ▲または▼を押して「年」を合わせENTER（エンター）を押す。

「月」が点滅します。
同様に「月」、「日」、「時」、「分」、「秒」を合わせます。
「秒」を合わせてENTERを押すと、時計が動きはじめます。

途中で設定をやめるには
MENU/CANCELを押してください。

FUNCTIONを押して「HDD」、「MS」または「WM」を選んでいるときには、手順2でメニューが表示されたら、▲または▼を押して「設定」を選び、ENTERを押してから手順3に進んでください。

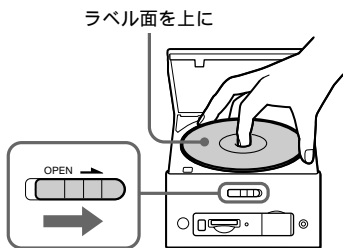
表示窓の濃淡を調節する

1 MENU/CANCEL（メニュー/キャンセル）を押してメニューを表示させる。

2 ▲または▼を押して「コントラスト調整：」を選びENTER（エンター）を押す。

＊ お買い上げ時は0に設定されています。

3 表示を見ながら▲または▼を押して表示窓の濃淡を調節しENTER（エンター）を押す。

途中で設定をやめるには
MENU/CANCELを押してください。

FUNCTIONを押して「HDD」、「MS」または「WM」を選んでいるときには、手順1でメニューが表示されたら、▲または▼を押して「設定」を選び、ENTERを押してから手順2に進んでください。

3 音楽CDをHDDに録音する

ここでは1枚の音楽CDを本機のHDDに全曲録音して、その録音したCDを1曲目から通して聞く方法を説明します。

1 OPENをスライドさせてふたを開け、CDをセットし、ふたを閉める。

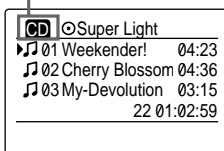
FUNCTION

2 FUNCTIONを繰り返し押して「CD」を表示させる。

CD表示

CD ⊙Super Light
▶♫01 Weekender! 04:23
♫02 Cherry Blossom 04:36
♫03 My-Devolution 03:15
22 01:02:59

REC

または

3 録音の準備をする。

次の2種類の録音方法から選ぶことができます。

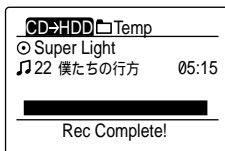
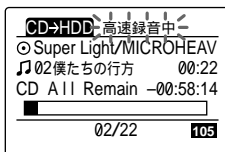
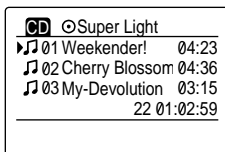
こんなときは	押すボタン
CDを聞きながら録音をする	REC
最大約8倍（平均約5倍速）のスピードで録音をする（曲のはじめの部分が聞こえます）	HIGH SPEED REC

CD→HDDREC設定Check
▶ フォルダ：Temp
Name : Super Light
曲選択： 22Tracks
ビットレート : 105Kbps
▶II : REC START

録音一時停止状態になり、押したボタンのLEDが点滅します。

次ページへつづく

4 ►IIを押す。

録音がはじまり、手順3で押したボタンのLEDが点灯に変わります。

全曲の録音が終わると自動的に停止します。

途中で録音を止めるには

■を押してください。止めた曲の前の曲まで録音されます。

ご注意

- 「busy」が表示されている間は、CDプレーヤー部のふたを開けないでください。曲名が正しく付かないことがあります。

4 HDD(ハードディスク)に録音した曲を聞く

1 **FUNCTION(ファンクション)を繰り返し押して「HDD(ハードディスク)」を表示させる。**

HDD表示

2 **►IIを押す。**

録音したCD（アルバム）の1曲目から再生がはじまります。

途中で聞くのをやめるには

■を押してください。

次ページへつづく

HDD（ハードディスク）内のしくみ

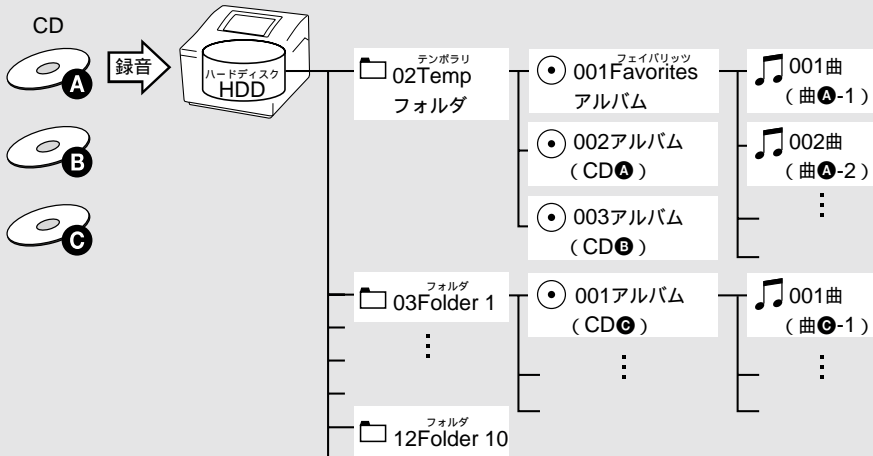
曲はフォルダで分類します

曲を録音するたびに新しいアルバムが自動的に作られ、そのアルバムの中に曲が納められます。これらのアルバムは、フォルダに分類して録音することができます。

録音時に分類する

- **フォルダを選ばずに録音すると…（イラスト中のCD Ⓐ、Ⓑ）**
  自動的にTemp（テンポラリ）フォルダに録音されます。録音した曲は、録音した後にお好みのアルバムに移動することができます（例：Temp（テンポラリ）フォルダ内のFavorites（フェイバリッツ）アルバムには、自分の好きな曲を集めておくなどの使いかたができます）。同様にアルバムをお好みのフォルダに移動することができます。（「MOVE（曲/アルバム/フォルダの順番を変える）」49ページ）
- **フォルダを選んで録音すると…（イラスト中のCD Ⓒ）**
  あらかじめ用意されている10個のフォルダ（Folder（フォルダ） 1～10）、または新しく追加したフォルダを選んで録音します。（「フォルダを選んで録音する」22ページ「新しいフォルダを作る」43ページ）
  フォルダ名は、お好みで変更することができます。（「フォルダ名を変更する」44ページ）

HDD（ハードディスク）内のフォルダ、アルバム、曲の構成

（例）
- CD Ⓐ、Ⓑはフォルダを選ばずに録音した場合
- CD Ⓒは03Folder（フォルダ） 1を選んで録音した場合

画面の切り換えと画面内での選択

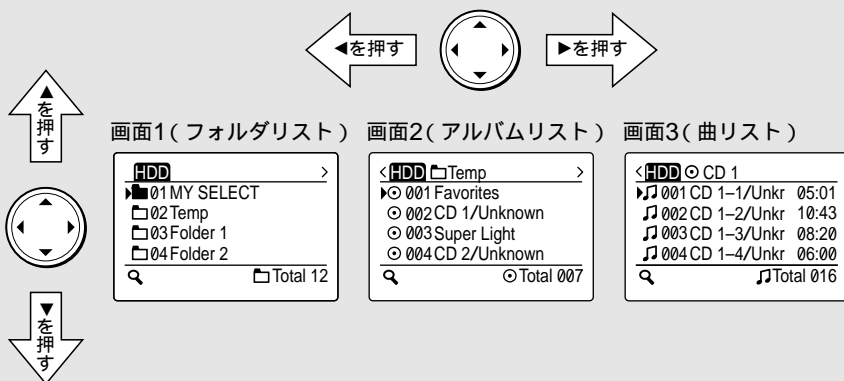
左記のようなHDD内の構成を一度に表示することはできないので、本機ではフォルダやアルバム、曲のリスト画面にして表示します。次のように矢印キーを押して目的のフォルダ、アルバム、曲を選ぶことができます。

（例）

Temp（テンポラリ）フォルダ内のCD1というアルバムの1曲目を選ぶ場合は、画面1からはじめる場合、次の順番で矢印キーを押します。

画面1（フォルダリスト）

画面2（アルバムリスト）

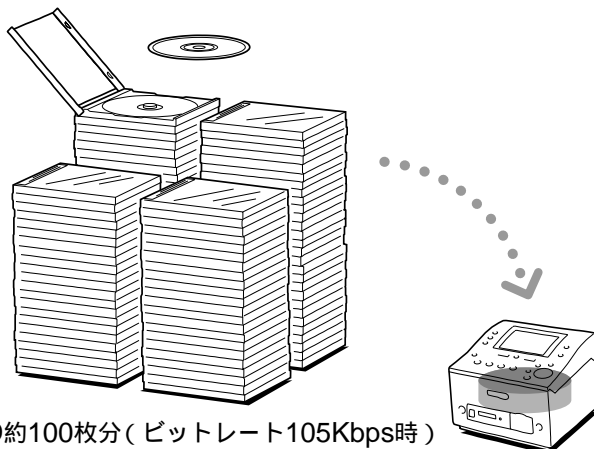
画面3（曲リスト）

リスト画面にはそれぞれ4個までのフォルダ、アルバム、曲が表示されます。

フォルダ名を選ばないで録音すると、録音したCDは全部Temp（テンポラリ）フォルダに入るのか…。なんだか整理がつかないなあ。

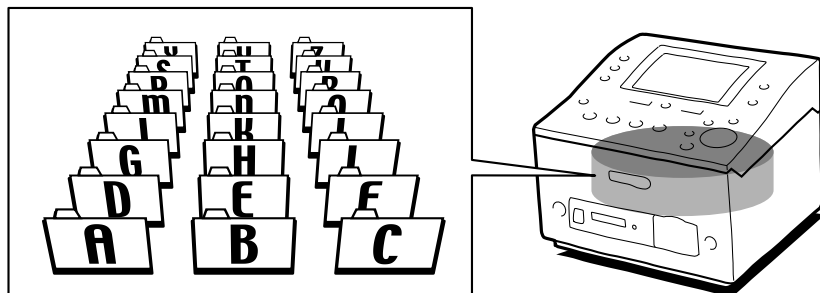
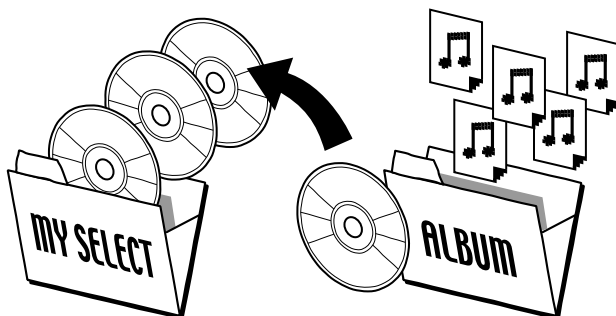
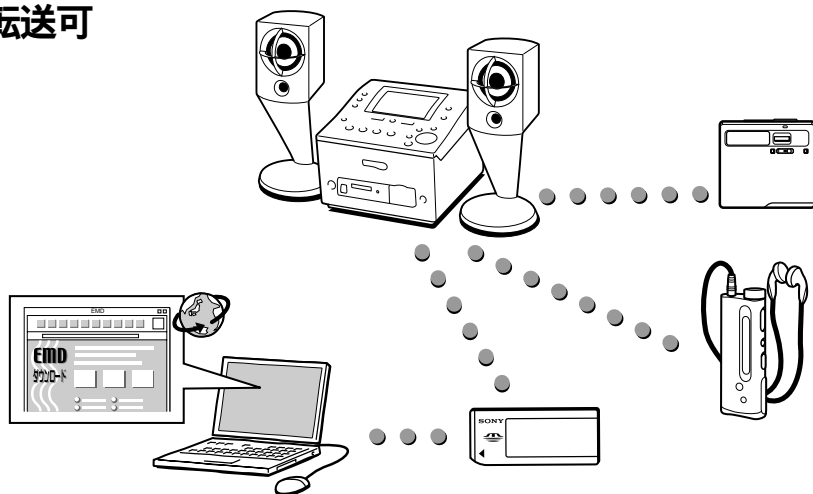
君は洋楽系とクラシックをよく聞くから、03Folder（フォルダ）に「POPS（ポップス）」、04Folder（フォルダ）に「CLASSICS（クラシック）」と名前を付けておいて、そこに録音すると後で探しやすくなるよ。（22、44ページ）

こんなことができます

最大約8倍（平均約5倍速）の高速録音が可能

曲名データベース＊を内蔵し、自動タイトル入力が可能

60分CD約100枚分（ビットレート105Kbps時）

＊ 過去数年間に日本で発売されたCDの一部（約8万アルバム）の曲名（アルバム/アーティスト名も含む）をデータベース化したアルバム情報。

録音した曲をよく聞く順（TOP100）やアルファベット順に並べ替えて曲探しが簡単

録音したアルバムをフォルダで管理好きな曲だけ集めたフォルダ（MY SELECT）の作成も可能

MGメモリースティックやネットワークウォークマン、バイオミュージッククリップ、Net MD機器にデータ転送可

ご注意

- あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。
- 本製品の不具合により、録音ができなかった場合および音楽データが破損または消去された場合、データの内容の補償については、ご容赦ください。

フォルダを選んで録音する

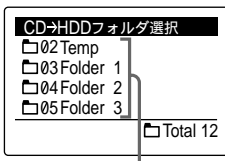
Tempフォルダ以外のフォルダを選んでその中に録音することができます。

1 電源を入れてCDをセットしてから、FUNCTIONを繰り返し押して「CD」を表示させる（15ページ）。

2 RECまたはHIGH SPEED RECを押す（15ページ）。

録音一時停止状態になり、押したボタンのLEDが点滅します。

CD→HDDREC設定Check
▶ フォルダ：Temp
Name：CD 2
曲選択：20Tracks
ビットレート：105Kbps
▶II：REC START

3 ▲または▼を押して「フォルダ：」を選びENTERを押す。

フォルダのリスト*

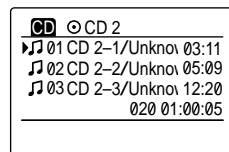
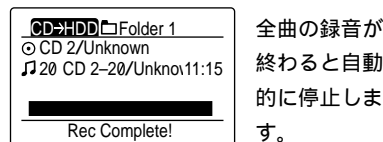
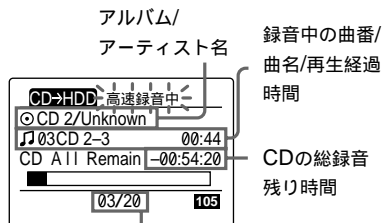
* お買い上げ時、03～12の名前は「Folder 1」～「Folder 10」になっています。

4 ▲または▼を押して目的のフォルダを選びENTERを押す。

5 ▶IIを押す。

録音がはじまり、手順2で押したボタンのLEDが点灯に変わります。

全曲の録音が終わると自動的に停止します。

CD　CD 2
▶01 CD 2–1/Unkno 03:11
02 CD 2–2/Unkno 05:09
03 CD 2–3/Unkno 12:20
020 01:00:05

途中で録音を止めるには

■を押してください。

表示を切り換える

録音中にDISPLAYを繰り返し押すと、押すたびに次のように表示が切り換わります。

ご注意

- 時計を合わせる前にRECあるいはHIGH SPEED RECを押すと、自動的に「2 時計を合わせる」の手順4（13ページ）の画面に変わります。
  この場合、時計を合わせてからもう一度録音をはじめてください。
- データベースにアルバム情報の無いCDを録音すると「⦿CD10」や「♫CD10-1/Unknown」のようにアルバム名や、曲、アーティスト名が表示されます。アルバム名を変更したいときは、「アルバム名を付けて録音する」（23ページ）をご覧ください。
- 曲の途中で録音を止めたときは、止めた曲の前の曲まで録音されます。録音途中の曲は録音されません。
- 1つのフォルダに録音できるアルバム数は最大で200、HDD全体で1000です。
- HDDに録音できる曲数は最大で3000です。
- 1つのアルバム（MY SELECTリスト）に録音できる曲数は最大で400です。

フォルダ名を変更することもできます。（44ページ）

アルバム名を付けて録音する

本機には過去数年間に日本で発売されたCDの一部（約8万アルバム）の曲名（アルバム/アーティスト名も含む）をデータベース化したアルバム情報があらかじめ入っています。本機はこのデータベースに基づき、録音する曲にこれらの情報を自動的に付けるようになっているため、曲名を手入力する必要がない場合があります。
しかし、データベースにアルバム情報が無いCDを録音すると「⦿CD10」や「♫CD10-1/Unknown」のような名前が自動的に付きます。
このままでは再生の際などに曲を探しにくいので、次の手順でアルバム/アーティスト名を付けておくことをお勧めします。

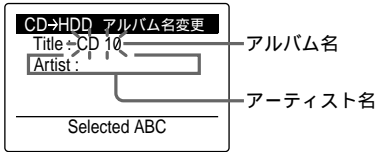
1 電源を入れてCDをセットしてから、FUNCTIONを繰り返し押して「CD」を表示させる（15ページ）。

2 RECまたはHIGH SPEED RECを押す（15ページ）。

録音一時停止状態になり、押したボタンのLEDが点滅します。

CD→HDDREC設定Check
▶ フォルダ : Temp
Name : CD 10
曲選択 : 20Tracks
ビットレート : 105Kbps
▶II : REC START

次ページへつづく

3 ▲または▼を押して「Name：」を選びENTERを押す。

DISPLAYを繰り返し押してアルバム名またはアーティスト名を選んでください。
選ばれた名前が点滅し、文字を入力できる状態になります。

4 「フォルダ名を変更する」の手順6〜9（45ページ）の操作をしてアルバム名を入力する。

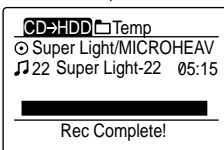
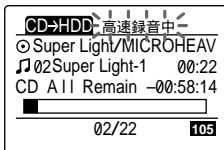
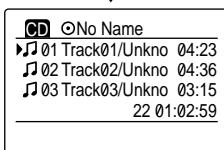
5 ENTERを押してアルバム/アーティスト名を確定する。

6 ►IIを押す。

録音がはじまり、手順2で押したボタンのLEDが点灯に変わります。

CD→HDD Temp
Super Light/MICROHEAV
22 Super Light-22 05:15
Rec Complete!

全曲の録音が終わると自動的に停止します。

CD No Name
01 Track01/Unkno 04:23
02 Track02/Unkno 04:36
03 Track03/Unkno 03:15
22 01:02:59

途中で録音を止めるには

■を押してください。

アルバム名、アーティスト名は、ひらがな（カタカナ、漢字）でそれぞれ最大127文字（英数文字で最大255文字）ずつ、曲名は最大255文字（英数文字で最大511文字）までの名前を付けることができます。

好きな曲だけを録音する

CDの中からお好みの曲だけを選んで録音することができます。

1 電源を入れてCDをセットしてから、FUNCTIONを繰り返し押して「CD」を表示させる（15ページ）。

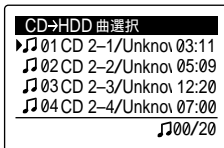
2 RECまたはHIGH SPEED RECを押す（15ページ）。

録音一時停止状態になり、押したボタンのLEDが点滅します。

CD→HDDREC設定Check
▶ フォルダ：Temp
Name : CD 2
曲選択： 20Tracks
ビットレート : 105Kbps
▶II : REC START

3 ▲または▼を押して「曲選択：」を選びENTERを押す。

データベースにアルバム情報がある場合は、曲名が表示されます。*

CD→HDD 曲選択
▶♫01 CD 2–1/Unknov 03:11
♫02 CD 2–2/Unknov 05:09
♫03 CD 2–3/Unknov 12:20
♫04 CD 2–4/Unknov 07:00
♫00/20

* データベースにアルバム情報が無い場合は、「♫CD2-1/Unknown」のような名前が表示されます。

4 ▲または▼を押して目的の曲を選びSELECTを押す。

選ばれた曲番が反転表示されます。

選ばれた曲番　選ばれた曲数/CDの総曲数

5 手順4を繰り返し目的の曲を選ぶ。

6 ENTERを押す。

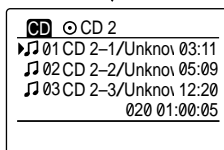
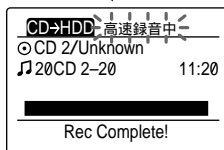
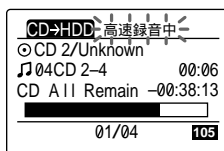
CD→HDDREC設定Check
Name : CD 2
▶ 曲選択： 4Tracks
ビットレート : 105Kbps
録音レベル : 0
▶II : REC START

7 ►IIを押す。

録音がはじまり、手順2で押したボタンのLEDが点灯に変わります。

全曲の録音が終わると自動的に停止します。

CD ⊙CD 2
▶♫01 CD 2–1/Unknov 03:11
♫02 CD 2–2/Unknov 05:09
♫03 CD 2–3/Unknov 12:20
020 01:00:05

次ページへつづく

アルバム全体を一度に選ぶには

手順4でSELECTを押し続けてください。
選ぶのをやめるには、もう一度SELECTを押し続けてください。

途中で録音を止めるには

■を押してください。

ご注意
手順4で目的の曲を選んだら、必ずSELECTを押して曲番を反転表示させてください。SELECTを押さないと曲が選ばれず、“NO SELECT”が表示されます。

録音レベルを調整する

録音する前に選んだ曲を再生しながら、お好みの音量に調整することができます。

1 電源を入れてCDをセットしてから、FUNCTIONを繰り返し押して「CD」を表示させる（15ページ）。

2 RECまたはHIGH SPEED RECを押す（15ページ）。

録音一時停止状態になり、押したボタンのLEDが点滅します。

CD→HDDREC設定Check
▶ フォルダ : Temp
Name : CD 2
曲選択 : 20Tracks
ビットレート : 105Kbps
▶II : REC START

3 ▲または▼を押して「録音レベル：」を選びENTERを押す。

レベル調整用に再生が始まります。

4 ◀または▶を押して録音レベルを調整する。

OVERが表示されない範囲で調節してください。

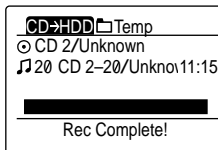
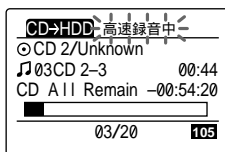
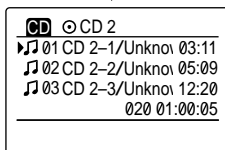
5 ENTERを押して録音レベルを確定する。

CD→HDDREC設定Check
Name： CD 2
曲選択：20Tracks
ビットレート：105Kbps
▶ 録音レベル：+1
▶II：REC START

6 ►IIを押す。

録音がはじまり、手順2で押したボタンのLEDが点灯に変わります。

全曲の録音が終わると自動的に停止します。

CD CD 2
▶ 01 CD 2–1/Unkno 03:11
02 CD 2–2/Unkno 05:09
03 CD 2–3/Unkno 12:20
020 01:00:05

途中で録音を止めるには

■を押してください。

ビットレートを選ぶ

本機では録音時のビットレートを132kbpsと105kbps*の2つから選ぶことができます。132kbpsを選ぶと105kbpsよりは音質が良くなりますが、録音できる時間が短くなります。

* お買い上げ時の設定

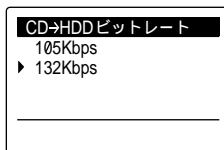
1 電源を入れてCDをセットしてから、FUNCTIONを繰り返し押して「CD」を表示させる（15ページ）。

2 RECまたはHIGH SPEED RECを押す（15ページ）。

録音一時停止状態になり、押したボタンのLEDが点滅します。

CD→HDDREC設定Check
▶ フォルダ：Temp
Name：CD 2
曲選択：20Tracks
ビットレート：105Kbps
▶II：REC START

3 ▲または▼を押して「ビットレート：」を選びENTERを押す。

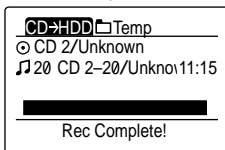
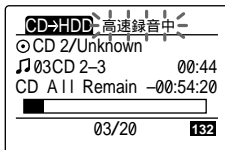
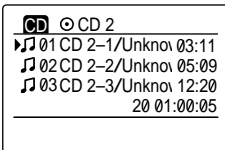
CD→HDDビットレート
105Kbps
▶ 132Kbps

4 ▲または▼を押して「132Kbps」または「105Kbps」を選びENTERを押す。

CD→HDDREC設定Check
フォルダ：Temp
Name : CD 2
曲選択：20Tracks
▶ ビットレート：132Kbps
▶II : REC START

5 ►IIを押す。

録音がはじまり、手順2で押したボタンのLEDが点灯に変わります。

全曲の録音が終わると自動的に停止します。

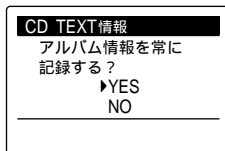
CD CD 2
▶01 CD 2–1/Unknov 03:11
02 CD 2–2/Unknov 05:09
03 CD 2–3/Unknov 12:20
20 01:00:05

途中で録音を止めるには

■を押してください。

CD TEXT情報を記録する

録音時にCD TEXT情報（アルバム名、曲名、アーティスト名）を自動的に記録するか、しないかの設定ができます。

1 電源を入れてCDをセットしてから、FUNCTIONを繰り返し押して「CD」を表示させる（15ページ）。

2 MENU/CANCELを押してメニューを表示させてから、▲または▼を押して「CD TEXT情報」を選びENTERを押す。

3 ▲または▼を押してYESかNOを選びENTERを押す。

項目	設定
YES*	CD TEXTのアルバム情報を常に記録する
NO	CDによってはCD TEXT情報を自動的に記録しない場合がある

* お買い上げ時の設定

途中で設定を止めるには

MENU/CANCELを押してください。

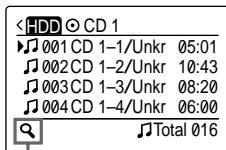
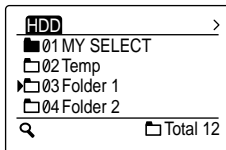
- CDソフトは次のマークが記載された「CD TEXT」対応のもののみ有効です。

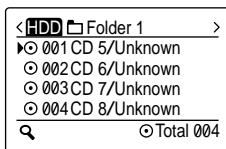
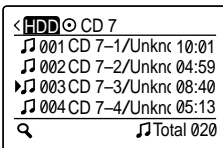
- 本機で表示できるCD TEXT情報は日本語、英数字、記号です。
- 本機のデータベースにアルバム情報がある場合はCD TEXT情報は反映されません。

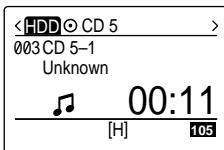
曲を選んで聞く

1 電源を入れてから、FUNCTIONを繰り返し押して「HDD」を表示させる（17ページ）。

2 ◀、▶、▲または▼を押して検索アイコンを表示させる。

曲リストが表示された場合

3 ◀を2回押してフォルダのリストを表示させてから、▲または▼を押して目的のフォルダ*を選ぶ。

* 録音の際に「フォルダ：」の設定をしない場合、曲は全てTempフォルダに録音されます。

4 ▶を押してアルバムのリストを表示させてから、▲または▼を押して目的のアルバムを選ぶ。

5 ▶を押して曲のリストを表示させてから、▲または▼を押して目的の曲を選ぶ。

6 ▶IIまたはENTERを押す。

選んだ曲の再生がはじまります。

- ▼を押すと、リストの続きを表示することができます。
- 手順3の後に▶IIまたはENTERを押すと、選んだフォルダの最初のアルバムの最初の曲から再生がはじまります。
- 手順4の後に▶IIまたはENTERを押すと、選んだアルバムの最初の曲から再生がはじまります。

曲を聞きながら別の曲を探す

1 ◀、▶、▲または▼を押して検索アイコンを表示させる。

検索アイコンが表示された状態で、曲を探している間でも演奏は続きます。

2 ◀、▶、▲または▼を押して曲を選ぶ。

3 ▶IIまたはENTERを押す。

選んだ曲の再生がはじまります。

次ページへつづく

曲を選んで聞く（つづき）

途中で曲を選ぶのをやめるには

MENU/CANCELを押してください。
■、▶▶|または|◀◀を押してもやめることができます。

再生時には次の操作を行うことができます。

こんなときは	操作
再生を一時停止する	再生中に▶II を押す。
再生を止める	再生中に■を押す。
倍速で再生する	再生中に▶II を2秒以上押す（表示窓に「×2」が表示されます）。 通常再生に戻すには、もう一度▶II を2秒以上押します。
曲を選ぶ（進む）	再生（一時停止）または停止中に▶▶|を押す。
曲を選ぶ（戻る）	再生（一時停止）または停止中に|◀◀を押す。
曲の聞きたい部分を探す（進む）	再生（一時停止）中に▶▶|を押し続ける（表示窓に「▶▶」が表示されます）。 しばらく押し続けると進むスピードが速くなります（表示窓に「▶▶▶」が表示されます）。
曲の聞きたい部分を探す（戻る）	再生（一時停止）中に|◀◀を押し続ける（表示窓に「◀◀」が表示されます）。 しばらく押し続けると戻るスピードが速くなります（表示窓に「◀◀◀」が表示されます）。
アルバムを選ぶ（進む）*1	再生（一時停止）または停止中にALBUM ＋を押す。
アルバムを選ぶ（戻る）*1	再生（一時停止）または停止中にALBUM －を押す。

*1 リモコンのみで操作できます。

リモコンの数字ボタンで曲を選んで再生する

目的の曲番の数字を押してからENTERを押してください。

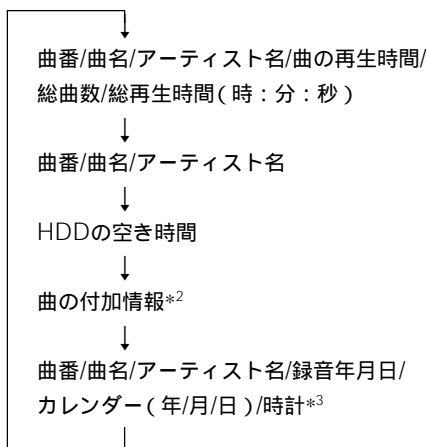
（例）316曲目を再生する場合

数字ボタン「3」、「1」、「6」を順に押してからENTERを押す。

ご注意

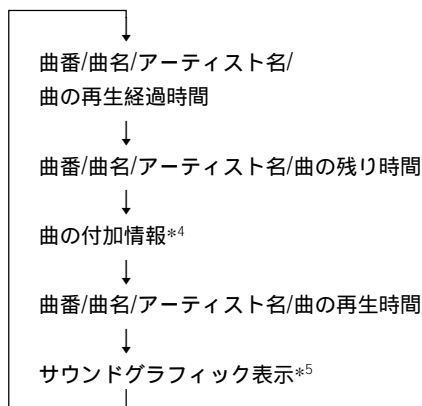
ランダム再生、スロットマシン再生時には、リモコンの数字ボタンを押して曲を再生することはできません。

表示を切り換える

停止中にDISPLAYを繰り返し押すと、押すたびに次のように表示が切り換わります。

*2 各アイコンの意味は次の通りです。

アイコン	意味
➡	CHECK OUT残り回数（数字）
M	MOVE OUTの可/不可（○/×）
	再生回数制限の有/無（○/×）
	再生期限の有/無（○/×）

*3 時計を合わせていないときは「00y00m00d AM12:00」が点滅します。

再生（一時停止）中にDISPLAYを繰り返し押すと、押すたびに次のように表示が切り換わります。

*4 各アイコンの意味は次の通りです。

アイコン	意味
➡	CHECK OUT残り回数（数字）
M	MOVE OUTの可/不可（○/×）
▭	再生回数制限の残り回数（数字）
◻	再生期限（年月日時分）

*5 スペクトラムアナライザに基づくグラフィック表示です。7種類のデザインが用意されているので、SELECTを押して選んでください。

順不同に聞く

（ランダム/スロットマシン再生）

1 電源を入れてから、FUNCTIONを繰り返し押して「HDD」を表示させる（17ページ）。

2 ►IIを押して再生をはじめる。

3 PLAY MODEを繰り返し押して「⊂RANDOM」または「⊂SLOT」を表示させる。

表示	再生のしかた
⊂RANDOM（ランダム再生）	選んだ再生範囲*の全曲をランダムに再生する。
⊂SLOT（スロットマシン再生）	HDDの全曲をランダムに再生する。

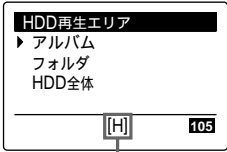
* 詳しくは「HDDの再生エリアを設定する」（32ページ）をご覧ください。

普通の再生に戻すには

PLAY MODEを繰り返し押して「⊂RANDOM」または「⊂SLOT」を消してください。

- CDとメモリースティック再生時（38、58ページ）にもランダム再生ができます。
- スロットマシン再生の場合は、HDDの再生エリアを指定しなくてもHDDの全曲をこのモードで再生します。

HDDの再生エリアを設定する

通常再生をはじめ、ランダム再生やリピート再生をする際、これらのモードで再生する範囲を指定することができます。
[A]（選ばれているアルバム全体）、[F]（選ばれているフォルダ全体）、[H]（HDD全体）から選べます。

再生エリア表示

● リモコンで操作する

変換/AREAを繰り返し押す。

押すたびに以下のように表示が変わります。

→ [H]* → [F] → [A] ─┐（[H]に戻る）

* お買い上げ時の設定

● 本体で操作する

1 電源を入れてから、FUNCTIONを繰り返し押して「HDD」を表示させる（17ページ）。

2 MENU/CANCELを押してメニューを表示させてから、▲または▼を押して「設定」を選びENTERを押す。

3 ▲または▼を押して「HDD再生エリア」を選びENTERを押す。

4 ▲または▼を押してHDD再生エリアを選びENTERを押す。

項目	再生エリア表示	選んだモードで再生できる範囲
HDD全体	[H]*	HDD全体
フォルダ	[F]	選ばれているフォルダ全体
アルバム	[A]	選ばれているアルバム全体

* お買い上げ時の設定

ご注意

- アルバム[A]を選んだ場合、再生エリアはアルバムに限定されるため、リモコンのALBUM +/–でアルバムを選ぶことはできません。

繰り返し聞く

（リピート再生）

1 **電源を入れてから、FUNCTIONを繰り返し押して「HDD」を表示させる（17ページ）。**

2 **►IIを押して再生をはじめる。**

3 **PLAY MODEを繰り返し押して「⊆1」または「⊆」を表示させる。**

表示	再生のしかた
⊆1 （1曲リピート）	選んだ曲を繰り返し再生する。
⊆ （オールリピート）	選んだアルバム/フォルダ/HDD全体*の曲を繰り返し再生する。

＊ お買い上げ時、再生エリアはHDD全体（[H]）に設定されています。この設定は変更することができます。「HDDの再生エリアを設定する」（32ページ）をご覧ください。

普通の再生に戻すには

PLAY MODEを繰り返し押して「⊆1」または「⊆」を消してください。

CDとメモリースティック再生時（38、58ページ）にもリピート再生ができます。

並べ替えて聞く

（ソート）

録音した曲を並べ替えて、目的の曲やアルバムを聞くことができます。本機では6種類の並べ替えができます。

項目	表示される内容
Top100	今までに聞いた回数の多い順に並べ替えられた100曲。
再生タイムスタンプ順	最近聞いた順に並べ替えられた100曲。
録音順	録音した順に並べ替えられたアルバム。
アルバムタイトル順	アルバムタイトル順に並べ替えられたアルバム。
アーティスト名順	アーティスト名順に並べ替えられたアルバム。
Bottom 100*	今までに聞いた回数の少ない順に並べ替えられた100曲。

＊ 詳しくは「あまり聞かない曲を消す」（52ページ）をご覧ください。

曲をソートして探す（TOP100/再生タイムスタンプ順）

今までに聞いた回数の多い順、または最近聞いた順に並べ替えられた100曲のリストから目的の曲を探して聞くことができます。

1 **電源を入れてから、FUNCTIONを繰り返し押して「HDD」を表示させる（17ページ）。**

2 **MENU/CANCELを押してメニューを表示させてから、▲または▼を押して「ソート」を選びENTERを押す。**

次ページへつづく

3 ▲または▼を押して「Top100」または「再生タイムスタンプ順」を選びENTERを押す。

（例）Top100リスト

```
HDD Top100
▶♫001 CD 3–1/CD 3
 ♫002 AUX 1–1/AUX 1
 ♫003 CD 1–1/CD 1
 ♫004 Nicetime Happytime/
      ソート      ♫Total 075
```

リストの続きを表示するには

▲または▼を押し続けてください。

4 ▲または▼を押して目的の曲を選びENTERまたは►IIを押す。

選んだ曲の再生がはじまります。

リスト表示をやめるには

MENU/CANCELを押してください。

アルバムをソートして曲を探す（録音順・アルバムタイトル順・アーティスト名順）

最近録音した順またはアルバムタイトル順/アーティスト名順に並べ替えられたアルバムのリストから目的の曲を探して聞くことができます。

1 電源を入れてから、FUNCTIONを繰り返し押して「HDD」を表示させる（17ページ）。

2 MENU/CANCELを押してメニューを表示させてから、▲または▼を押して「ソート」を選びENTERを押す。

3 ▲または▼を押して「録音順」、「アルバムタイトル順」または「アーティスト名順」を選びENTERを押す。

（例）録音順リスト

```
HDD 録音順
▶⊙001 CD 1/Unkr 01/01/05   ― 録音年月日
 ⊙002 Super Ligh 01/01/04
 ⊙003 CD 5/Unkr 01/01/03
 ⊙004 CD 4/Unkr 01/01/03
      ソート      ⊙Total 075
```

リストの続きを表示するには

▲または▼を押し続けてください。

4 ▲または▼を押して目的のアルバムを選び▶を押す。

```
<HDD ⊙Super Light
▶♫001 Weekender!     04:23
 ♫002 Cherry Blosso 04:36
 ♫003 My-Devolution 03:15
 ♫004 Nicetime Hapr 04:11
🔍    ソート      ♫Total 022
```

5 ▲または▼を押して目的の曲を選びENTERまたは►IIを押す。

選んだ曲の再生がはじまります。

リスト表示をやめるには

MENU/CANCELを押してください。

手順4でENTERまたは►IIを押すと選んだアルバムの最初の曲から再生がはじまります。

好きな曲を集めて聞く（MY SELECT）

好きな曲を選んでMY SELECTフォルダに登録しておくと、次からはMY SELECTフォルダを選ぶだけで聞くことができます。

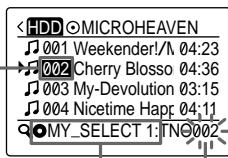
- MY SELECTフォルダに登録されるのは曲の音楽データではなく情報データだけなので、メモリーの使用が少なくて済みます。
- 曲の情報データ*1は、登録のたびに自動的に作成されるリスト*2にまとめて登録されます。
  *1 画面では♫の後に曲名が表示されます。
  *2 画面では●の後にリスト名が表示されます。

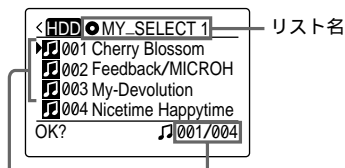
1 電源を入れてから、FUNCTIONを繰り返し押して「HDD」を表示させる（17ページ）。

2 SELECTを押す。 *3

*3 曲の再生（一時停止）中にSELECTを押しても、停止中と同様の操作になります。

3 ◀、▶、▲または▼を押して曲を選びSELECTを押す。

選んだ曲がリピート再生されます。

*4 MY SELECTリストを新規作成するたびに「MY SELECT 02、MY SELECT 03…」のように自動的にMY SELECTリスト名が付きます。

4 手順3を繰り返して曲を選び、最後にENTERを押す。

5 リストを確認してENTERを押す。

アルバム全体を一度に選ぶには

手順3でSELECTを押し続けてください。選ぶのをやめるには、もう一度SELECTを押し続けてください。

曲を選ぶのをやめるには

手順4または5でENTERを押す前に、▲または▼を押して登録をやめる曲を選んでから、SELECTを押してください。反転表示されていた曲番が元に戻ります。

途中で登録をやめるには

MENU/CANCELを押してください。

登録した曲を聞くには

「曲を選んで聞く」（29ページ）の手順でMY SELECTフォルダ以外のフォルダにあるアルバムや曲を聞くのと同様に、MY SELECTフォルダ内のMY SELECTリストや曲を選んでください。

手順1の代わりに「リストに曲を追加する」の手順1～3（36ページ）を行ってから手順4で「新規作成」を選んでもMY SELECTリストの新規作成をはじめることができます。

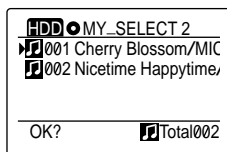
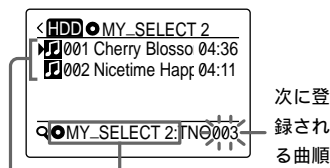
リストに曲を追加する

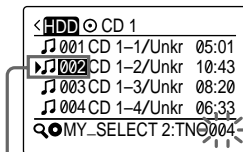
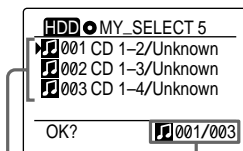
1　電源を入れてから、FUNCTIONを繰り返し押して「HDD」を表示させる（17ページ）。

2　MENU/CANCELを押してメニューを表示させてから、▲または▼を押して「編集」を選びENTERを押す。

3　▲または▼を押して「MY SELECT」を選びENTERを押す。

4　▲または▼を押して「リストへの追加登録」を選びENTERを押す。

5　▲または▼を押して曲を追加登録するリストを選びENTERを押す。

6　選んだリストの内容を確認してENTERを押す。

7　◀、▶、▲または▼を押して追加登録する曲を選びSELECTを押す。

選んだ曲がリピート再生されます。

8　手順7を繰り返して曲を選び、最後にENTERを押す。

9　リストされた曲を確認してENTERを押す。

アルバム全体を一度に選ぶには

手順7でSELECTを押し続けてください。選ぶのをやめるには、もう一度SELECTを押し続けてください。

曲を選ぶのをやめるには

手順8または9でENTERを押す前に、▲または▼を押して登録をやめる曲を選んでから、SELECTを押してください。反転表示されていた曲番が元に戻ります。

途中で登録をやめるには

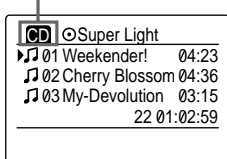
MENU/CANCELを押してください。

 ご注意

- MY SELECTフォルダに作ることのできるMY SELECTリスト数は最大で99です。
- 1つのMY SELECTリストに登録することのできる曲数は最大で400です。

MY SELECTリスト名と曲名は変更することができます。「アルバム名や曲名、アーティスト名を変更する」（47ページ）をご覧ください。

CDを聞く

1 電源を入れてCDをセットしてから（15ページ）、FUNCTIONを繰り返し押して「CD」を表示させる。

CD表示

CD ⊙Super Light
01 Weekender! 04:23
02 Cherry Blossom 04:36
03 My-Devolution 03:15
22 01:02:59

2 ►IIを押して再生をはじめる。

再生時には次の操作を行うことができます。

こんなときは	操作
再生を一時停止する	再生中に►IIを押す。
再生を止める	再生中に■を押す。
倍速で再生する	再生中に►IIを2秒以上押す（表示窓に「×2」が表示されます）。 通常再生に戻すには、もう一度►IIを2秒以上押します。
曲を選ぶ（進む）	再生（一時停止）または停止中に▶▶Iを押す。
曲を選ぶ（戻る）	再生（一時停止）または停止中にI◀◀を押す。
曲の聞きたい部分を探す（進む）	再生（一時停止）中に▶▶Iを押し続ける（表示窓に「▶▶」が表示されます）。
曲の聞きたい部分を探す（戻る）	再生（一時停止）中にI◀◀を押し続ける（表示窓に「◀◀」が表示されます）。
全曲を順不同に聞く	再生（一時停止）または停止中にPLAY MODEを繰り返し押して「⊂RANDOM」を表示させる。
選んだ1曲を繰り返し聞く	再生（一時停止）または停止中にPLAY MODEを繰り返し押して「⊂1」を表示させる。
全曲を繰り返し聞く	再生（一時停止）または停止中にPLAY MODEを繰り返し押して「⊂」を表示させる。

手順1の後、停止中に▲または▼を押して曲を選んでから►IIまたはENTERを押して再生をはじめることもできます。

リモコンの数字ボタンで曲を選んで再生する

目的の曲番の数字を押してからENTERを押してください。

（例）15曲目を再生する場合

数字ボタン「1」、「5」を順に押してからENTERを押す。

ご注意

ランダム再生時には、リモコンの数字ボタンを押して曲を再生することはできません。

表示を切り換える

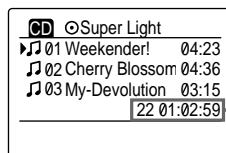
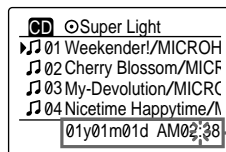
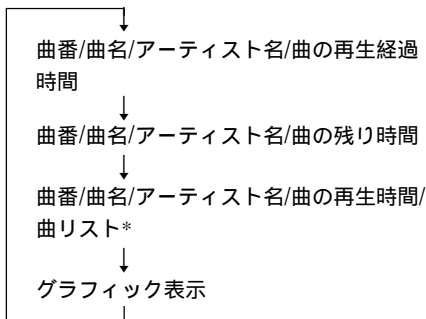
停止中にDISPLAYを繰り返し押すと、押すたびに次のように表示が切り換わります。

総曲数
総再生時間
（時：分：秒）

CD ⊙Super Light
01 Weekender!/MICROH
02 Cherry Blossom/MICF
03 My-Devolution/MICRC
04 Nicetime Happytime/N
01y01m01d AM02:38

年/月/日/時/分

再生（一時停止）中にDISPLAYを繰り返し押すと、押すたびに次のように表示が切り換わります。

曲番/曲名/アーティスト名/曲の再生経過時間
↓
曲番/曲名/アーティスト名/曲の残り時間
↓
曲番/曲名/アーティスト名/曲の再生時間/曲リスト*
↓
グラフィック表示

* ▲または▼を押して、リストから曲を選び►IIまたはENTERを押して再生をはじめることができます。

音量/音質を調整する

音量を調整する

音を聞きながら、または音量表示を見ながらVOL+または–を繰り返し押して調整する。

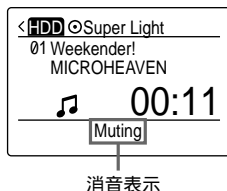
押し続けると連続して増減できます。

音量表示

ワンタッチで音を消したり元に戻したりする

リモコンのMUTINGを押す。

もう一度押すと元の音量に戻ります。

消音表示

音質を調整する（MEGA BASS）

低音を強調して迫力のある音にします。

● リモコンで操作する

MEGA BASSを繰り返し押す。

押すたびに以下のように表示が変わります。

BASS ←→ 表示なし

MEGA BASS表示

● 本体で操作する

1 **MENU/CANCELを押してメニューを表示させる。**

2 **FUNCTIONが「HDD」、「MS」、「WM」の場合は▲または▼を押して「設定」を選びENTERを押す。FUNCTIONが「CD」、「AUX」の場合は手順3に進む。**

3 **▲または▼を押して「MEGA BASS：」を選びENTERを押す。**

4 **▲または▼を押して設定を選びENTERを押す。**

項目	設定
ON	低音強調
OFF	解除

聞く

設定した時刻に聞く

（タイマー再生）

毎日同じ時刻に、設定したソース（音源）の再生を自動的にはじめることができます。目覚ましとしてお使いいただいても便利です。アルバム単位でタイマー再生を行います。

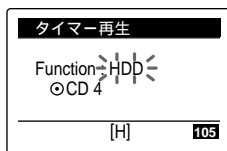
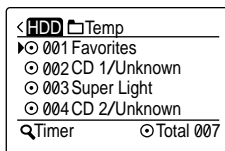
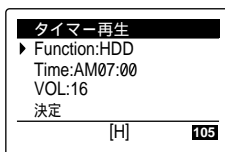
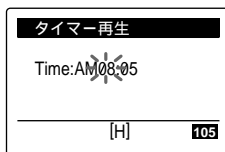
1 電源を入れてから、FUNCTIONを繰り返し押して「HDD」を表示させる（17ページ）。

2 MENU/CANCELを押してメニューを表示させてから、▲または▼を押して「設定」を選びENTERを押す。

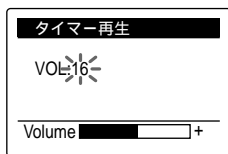
3 ▲または▼を押して「タイマー」を選びENTERを押す。

4 ▲または▼を押して「タイマー再生」を選びENTERを押す。

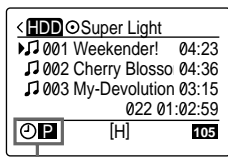
5 ▲または▼を押して「タイマー設定」を選びENTERを押す。

6 ▲または▼を押して「Function:」を選びENTERを押す。

7 ▲または▼を押して「HDD」を選びENTERを押す。

8 ◀、▶、▲または▼を押してアルバム（リスト）を選びENTERを押す。

9 ▲または▼を押して「Time：」を選びENTERを押す。

10 ▲または▼を押して「時」を合わせ▶を押す。

「分」が点滅します。同様に「分」を合わせてENTERを押します。

11 ▲または▼を押して「VOL:」を選びENTERを押す。

12 VOL+または–を繰り返し押して音量を調節しENTERを押す。

タイマー再生時の音量はここで調節した音量になります。

13 ▲または▼を押して「決定」を選びENTERを押す。

タイマー再生設定表示

14 設定終了後POWERを押して電源を切る。

設定した時間にタイマー再生がはじまり、60分経つと自動的に電源が切れます。

HDD以外のソースを選ぶには

あらかじめソースの準備をしてから（15、58、82ページ）、手順7で「CD」、「MS」または「AUX」を選んでください。CD、MS（メモリースティック）は、全曲の演奏が終わると電源が切れます。

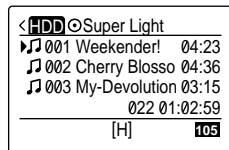
表示	タイマー再生されるソース
CD	本機のCD
MS	本機のメモリースティック
AUX	本機のAUX IN端子に接続した機器

途中で設定をやめるには

MENU/CANCELを押してください。

タイマーを解除するには

電源をOFFにする、または手順5で「タイマー解除」を選んでください。設定をはじめる前の表示に戻ります。

HDD Super Light
001 Weekender! 04:23
002 Cherry Blosso 04:36
003 My-Devolution 03:15
022 01:02:59
[H] 105

ご注意

- 設定した時刻の前には必ず電源を切っておいてください。設定した時間に電源が入っているとタイマー再生ははじまりません。
- 時計を合わせる前に手順3でENTERを押すと、「時計の設定をしてください」が表示された後、自動的に「2 時計を合わせる」（13ページ）の手順4の画面に変わります。この場合、時計を合わせてからもう一度タイマー再生の手順2からはじめてください。

タイマー再生が設定されているときは、表示窓の左下に「P」が表示されます。タイマー再生中は「P」が点滅します。

ご注意

タイマー再生時には、録音または編集はできません。

聞く

聞きながら眠る

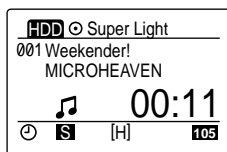
（スリープ再生）

1 曲を再生または停止中にMENU/CANCELを押してメニューを表示させてから、▲または▼を押して「設定」を選びENTERを押す。

2 ▲または▼を押して「タイマー」を選びENTERを押す。

3 ▲または▼を押して「スリープ再生」を選びENTERを押す。

4 ▲または▼を押して「AUTO」または電源が切れるまでの時間（「10 min（分）」～「90 min」）を選びENTERを押す。

項目	設定
10 min（分） : : 90 min	選んだ時間が経過すると電源が切れます。
AUTO	100分を経過したとき、あるいは100分以内にHDDのフォルダ/アルバム、CDまたはメモリースティックの再生が終わったときに電源が切れます。

途中で時間設定を変えるには

手順1からやりなおしてください。手順3でENTERを押すと、電源が切れるまでの残り時間が表示されます。

残り時間*

* 「AUTO」に設定されているときは、「SLEEP AUTO」が表示されます。

途中で設定をやめるには

MENU/CANCELを押してください。

スリープ再生を解除するには

手順4で「SLEEP OFF」を選んでください。
また、そこで再生をやめる場合は電源をOFFにしてください。

リモコンで操作するには

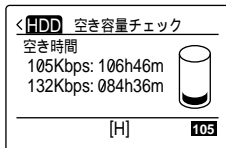
曲を再生または停止中に、目的の項目（「AUTO」、「10 min」～「90 min」）が表示されるまでSLEEPを繰り返し押してからENTERを押してください。ENTERを押さなくても、項目を選んでから3秒経つと自動的に選んだ項目の設定になります。
すでにスリープ再生が設定されている場合、SLEEPを1回押すと電源が切れるまでの時間が表示されます。

ご注意

時計を合わせる前に手順2でENTERを押すと、「時計の設定をしてください」が表示された後、自動的に「2 時計を合わせる」の手順4（13ページ）の画面に変わります。この場合、時計を合わせてからもう一度スリープ再生の手順1からはじめてください。

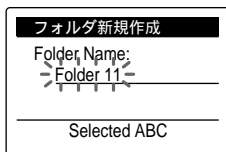
- スリープ再生が設定されているときは、表示窓の左下に「S」が表示されます。設定した時刻の3分前を過ぎると「S」が点滅します。
- スリープ再生時には、録音または編集、ソフトウェアのバージョンアップ（87ページ）はできません。

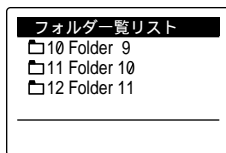
HDDの残量を確認する

電源を入れて、FUNCTIONを繰り返し押し「HDD」を表示させてから、DISPLAYを繰り返し押して「空き容量チェック」画面を表示させる。録音可能な時間が表示されます。

新しいフォルダを作る

1 **電源を入れてから、FUNCTIONを繰り返し押して「HDD」を表示させる（17ページ）。**

2 **MENU/CANCELを押してメニューを表示させてから、▲または▼を押して「編集」を選びENTERを押す。**

3 **▲または▼を押して「フォルダ新規作成」を選びENTERを押す。**

4 **「フォルダ名を変更する」の手順6～9（45ページ）の操作をしてフォルダ名を入力する。**

5 **ENTERを押してフォルダ名を確定する。**

「フォルダ一覧リスト」が数秒表示されてから、フォルダの新規作成をはじめる前の表示に戻ります。

続けてフォルダを作成するには

手順5で「フォルダ一覧リスト」が表示されている間にENTERを押し、手順4から操作を繰り返します。

途中で作成をやめるには

MENU/CANCELを押してください。

ご注意

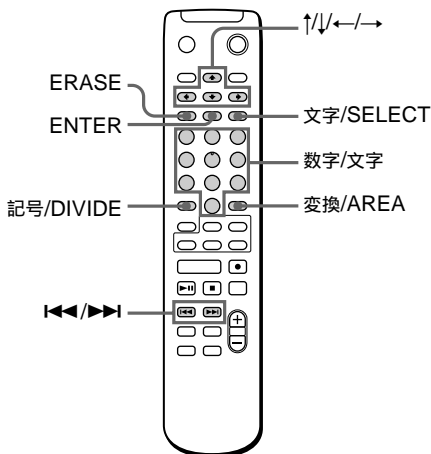
HDDに作ることのできるフォルダ数は最大で99です。

名前を変更する

（文字編集）

本機のお買い上げ時に付いているフォルダ名や、本機のアルバム情報データベースに無いCDを録音したときに自動的に付く「⦿CD10」「♫CD10-1/Unknown」などのアルバム名や曲名、アーティスト名に実際の名前を付けて、検索性の高い音楽ライブラリを作ることができます。

フォルダ名を変更する

手順6〜9では付属のリモコンを使って、表示窓を確認しながら文字を入力します。

手順6〜9は本体でも操作できます。本体とリモコンで操作するボタン名が異なる場合は本体のボタンを（　）内に説明します。

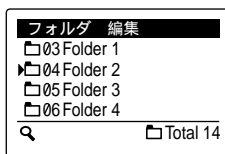
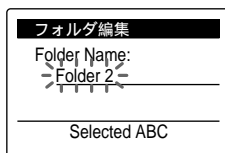
ご注意

リモコンで操作するときは、リモコンを本体のリモコン受光部Ⓡ（「各部のなまえ」100ページ参照）に向けてください。

1 **電源を入れてから、FUNCTIONを繰り返し押して「HDD」を表示させる（17ページ）。**

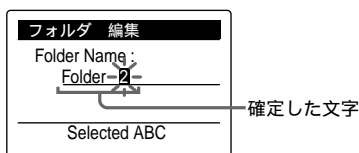
2 **MENU/CANCELを押してメニューを表示させてから、▲または▼を押して「編集」を選びENTERを押す。**

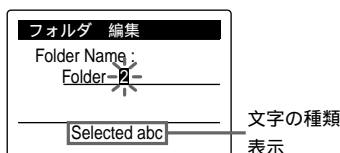
3 **▲または▼を押して「名前編集」を選びENTERを押す。**

4 **▲または▼を押して「フォルダ」を選びENTERを押す。**

5 **▲または▼を押して目的のフォルダを選びENTERを押す。**

6 ←または→（◀または▶）を繰り返し押して入力する位置を選ぶ。

点滅している文字が入力位置になります。

←または→（◀または▶）を押して入力位置が変わると、それまで点滅していた文字が確定されます。

（例）←（◀）を押した場合

7 入力文字を選ぶ。

① 文字/SELECT（SELECT）を繰り返し押して文字の種類を選ぶ。

表示	文字の種類
Selected ABC	アルファベット（大文字）
Selected abc*1	アルファベット（小文字）
Selected 123	数字
Selected かな	ひらがな
Selected カナ	カタカナ

*1 本体のSELECTでのみ選ぶことができます。

② ↑または↓（▲または▼）あるいは数字/文字ボタン*2を繰り返し押して文字を選ぶ。

文字ブロックごとに文字を探すには

- ⏮または⏭を押すと、各数字/文字ボタンに割り当てられた文字ブロックの、最初の文字が順番に選ばれます。
  （例）ひらがなが選ばれている場合
  あ→か→さ→た→な→・・・→あ→・・・
  目的の文字ブロックを選んだら↑または↓（▲または▼）を押して文字を選びます。
- 数字/文字ボタン*2を繰り返し押すと、そのボタンに割り当てられた文字が順番に選ばれます。
  （例1）アルファベット（大文字）が選ばれているときに、数字/文字ボタン「2」*2を繰り返し押す場合
  A→B→C→a→b→c→A→・・・
  （例2）ひらがなが選ばれているときに、数字/文字ボタン「1」*2を繰り返し押す場合
  あ→い→う→え→お→ぁ→ぃ→ぅ→ぇ→ぉ→あ→・・・
- 記号/DIVIDE（PLAY MODE）を繰り返し押すたびに、次の記号が選ばれます。
  （濁音）→（半濁音）→（Space（空白））→！→“→＃→＄→%→＆→‘→（→）→*→+→,→-→.→/→:→;→<→=→>→?→@→_→'→（濁音）→・・・
  （例）「が」を入力する場合
  ひらがなが選ばれているときに、数字/文字ボタン「2」*2を1回押してから、記号/DIVIDE（PLAY MODE）を1回押し、ENTERを押す。

💡
記号/DIVIDE（PLAY MODE）を押すと入力文字の候補が表示されます。この状態で◀、▶、▲または▼を押しても文字を選ぶことができます。

HDDを編集する

次ページへつづく

ひらがなを漢字に変換するには

① ひらがなを入力し変換/AREA（EXCHANGE）を押す。
候補の漢字が表示されます。

② 変換された文節が正しくない場合は、⏮または⏭を繰り返し押して文節の長さを変更し、変換/AREA（EXCHANGE）を押す。
変換された文節が正しい場合は、手順③に進みます。

③ 目的の漢字の候補番号を数字/文字ボタン*2で押して（あるいは←、→、↑、↓（◀、▶、▲、▼）、変換/AREA（EXCHANGE）を繰り返し押して候補番号を選び）ENTERを押す。
選んだ漢字が確定します。

「きごう」または「かお」と入力すると、以下の記号や顔文字に変換することができます。

「きごう」を変換した場合

、。・：；？！゛〃仝々〆〜…（）〔〕［］｛｝〈〉《》「」『』【】×∞♂♀℃￥＄£＆＊＠☆★○●◎◇◆□■△▲▽▼※→←↑↓＃♪Ω

「かお」を変換した場合

(＊_＊) (+_+) (−.−) (−_−) (−_−;) (..) (._.) (;_;) (>_<) (@_@) (T_T) (^.^) (^0_0^) (^0^) (^^) (^_−) (^_^) (^_^;) (^o^) (__))^o^(>^_^< ^/^ ^^; ^_^; _(._.)_ m(__)m

文字を消すには

←または→（◀または▶）を繰り返し押して消したい文字を点滅させ、ERASEを押します。
ERASEを押し続けると、入力中のフォルダ名またはアーティスト名の全ての文字が消えます。

- 手順5でENTERを押した後、フォルダ名全体が点滅している間にERASEを押すとフォルダ名全体が一度に消えます。あるいは、ERASEの代わりに文字を選ぶと（手順7参照）フォルダ名全体が選んだ文字に置き換わります。
- 次の文字も以下の組み合わせで文字の種類と文字ブロックを選ぶと入力することができます。

入力する文字	文字の種類	文字ブロック（数字/文字ボタン）
ぁ、ぃ、ぅ、ぇ、ぉ	ひらがな	「あ」（「1」）
っ	ひらがな	「た」（「4」）
ゃ、ゅ、ょ	ひらがな	「や」（「8」）
ー、ゎ、ゐ、ゑ	ひらがな	「わ」（「0」）
ァ、ィ、ゥ、ェ、ォ	カタカナ	「ア」（「1」）
ヵ、ヶ	カタカナ	「カ」（「2」）
ッ	カタカナ	「タ」（「4」）
ャ、ュ、ョ	カタカナ	「ヤ」（「8」）
ー、ヴ、ヮ、ヰ、ヱ	カタカナ	「ワ」（「0」）

*2 リモコンのみの操作になります。

8 **←または→（◀または▶）を押して文字を確定する。**

9 **手順6〜8を繰り返し文字を入力する。**

10 **ENTERを押してフォルダ名を確定する。**

11 **MENU/CANCELを押して編集を終了する。**

途中で変更をやめるには
MENU/CANCELを押してください。

- ひらがな（カタカナ、漢字）で最大15文字（英数文字で最大31文字）までの名前を付けることができます。
- 手順8で←または→（◀または▶）を押す代わりに、別の数字／文字ボタンまたはENTERを押しても文字が確定されます。

アルバム名や曲名、アーティスト名を変更する

MY SELECTフォルダ以外のフォルダにあるアルバム名や曲名、アーティスト名を変更することもできます。

同様にMY SELECTフォルダにあるMY SELECTリスト名や曲名、アーティスト名も変更することができます（手順5でアルバムの代わりにMY SELECTリストを選んでください）。

1 電源を入れてから、FUNCTIONを繰り返し押して「HDD」を表示させる（17ページ）。

2 MENU/CANCELを押してメニューを表示させてから、▲または▼を押して「編集」を選びENTERを押す。

3 ▲または▼を押して「名前編集」を選びENTERを押す。

4 ▲または▼を押して「アルバム、曲」を選び▶を押す。

アルバム、曲　編集
001 Favorites
002 CD 1/Unknown
003 Super Light/MICROH
004 CD 2/Unknown
Total 007

5 ▲または▼を押して目的のアルバムまたは曲名を選びENTERを押す。

アルバム、曲　編集
Super Light/MICROH
001 Weekender!
002 Cherry Blossom
003 My-Devolution
Total 022

6 アルバム名を確認してENTERを押す。

▲または▼を押して目的の曲を選んでからENTERを押すと曲名を変更することができます。曲名を選んだときは手順10に進んでください。

アルバム、曲　編集
Album: Super Light
Artist: MICROHEAVEN
Selected ABC

DISPLAYを繰り返し押してアルバム名またはアーティスト名を選んでください。
選ばれた名前が点滅し、文字入力ができる状態になります。

7 「フォルダ名を変更する」の手順6〜9（45ページ）の操作をして文字を入力する。

8 ENTERを押してアルバム名を確定する。

アルバム、曲　編集
Super Light/MICRO HEA
001 Weekender!/MICROH
002 Cherry Blossom/MICR
003 My-Devolution/MICR
曲に歌手名を反映する？

HDDを編集する

9 アルバム内の全曲のアーティスト名をアルバムのアーティスト名と同じ名前に一括変更する場合、ENTERを押す。

一括変更しない場合はMENU/CANCELを押してください。

一括変更した場合

アルバム、曲　編集
Super Light/MICROHEA\
♫001 Weekender!/MICROI
♫002 Cherry Blossom/MICF
♫003 My-Devolution/MICR
♫Total 022

10 ▲または▼を押して目的の曲を選びENTERを押す。

アルバム、曲　編集
Track: Weekender!
Artist: MICROHEAVEN
Selected ABC

11 「フォルダ名を変更する」の手順6～9（45ページ）の操作をして文字を入力する。

12 ENTERを押して曲名を確定する。

13 手順10～12を繰り返し曲名を付ける。

14 MENU/CANCELを押して編集を終了する。

途中で変更をやめるには

MENU/CANCELを押してください。

アルバム名、アーティスト名は、ひらがな（カタカナ、漢字）でそれぞれ最大127文字（英数文字で最大255文字）ずつ、曲名は最大255文字（英数文字で最大511文字）までの名前を付けることができます。

ご注意

Favoritesアルバムは文字編集できません。

MOVE

（曲/アルバム/フォルダの順番を変える）

1　電源を入れてから、FUNCTIONを繰り返し押して「HDD」を表示させる（17ページ）。

2　MENU/CANCELを押してメニューを表示させてから、▲または▼を押して「編集」を選びENTERを押す。

3　▲または▼を押して「Move」を選びENTERを押す。

<HDD ⊙Super Light
▶♫001 Weekender!/M 04:23
♫002 Cherry Blosso 04:36
♫003 My-Devolution 03:15
♫004 Nicetime Happ 04:11
Move ♫Total 000

4　◀、▶、▲または▼を押して移動する曲（フォルダまたはアルバム）を選びSELECTを押す。

◀または▶を押して移動する曲（フォルダまたはアルバム）のリストを表示してから▲または▼を押して目的の曲（フォルダまたはアルバム）を選んでください。
選んだ曲（フォルダまたはアルバム内の曲）がリピート再生されます。

曲を選んだ場合

<HDD ⊙Super Light
▶♫001 Weekender!/M 04:23
♫002 Cherry Blosso 04:36
♫003 My-Devolution 03:15
♫004 Nicetime Happ 04:11
Move ♫Total 001

選ばれた曲番

アルバムを選んだ場合（◀を1回押してアルバムのリストを表示させます。）

選ばれたアルバム番号

フォルダを選んだ場合：（◀を2回押してフォルダのリストを表示させます。）

選ばれたフォルダ番号

5　手順4を繰り返して移動する曲（フォルダまたはアルバム）を選び、最後にENTERを押す。

曲を選んだ場合

選ばれた曲のリスト　選ばれた総曲数

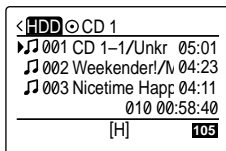
曲（フォルダまたはアルバム）を1つしか選ばなかった場合は、このリストは表示されません。

6　移動する曲（フォルダまたはアルバム）のリストを確認してENTERを押す。

移動先を示すポインタ

7 ◀、▶、▲または▼を押して移動先を選びENTERを押す。

◀または▶を押して移動する曲（フォルダまたはアルバム）のリスト（手順4で選んだのと同じ種類のリスト）を表示してから▲または▼を押して移動先を選んでください。

HDD ⊙ CD 1
▶♫ 001 CD 1–1/Unkr 05:01
♫ 002 Weekender!/N 04:23
♫ 003 Nicetime Happ 04:11
010 00:58:40
[H] 105

フォルダまたはアルバム全体を1度に選ぶには

手順4でアルバムまたは曲リストを表示中にSELECTを押し続けてください。
選ぶのをやめるには、もう一度SELECTを押し続けてください。

曲を選ぶのをやめるには

手順4または5でENTERを押す前に、▲または▼を押して移動をやめる曲（フォルダまたはアルバム）を選んでからSELECTを押してください。反転表示されていた曲番が元に戻ります。

途中で移動をやめるには

MENU/CANCELを押してください。

ご注意

- 手順5では、同時に複数のアルバムから曲を選ぶことはできません。
- TempフォルダとMY SELECTフォルダは移動できません。
- MY SELECTフォルダにあるリストや曲は、それ以外のフォルダへ移動できません。またその反対に、それ以外のフォルダにあるアルバムやトラックは、MY SELECTフォルダへ移動できません。
- 移動中は再生が自動的に停止します。
- 1つのフォルダに入れられるアルバム数は最大で200です。
- 1つのアルバムに入れられる曲数は最大で400です。
- Favoritesアルバムは、移動することができません。（Favoritesアルバムの中の曲を他のアルバムへ移動することはできます。）

ERASE

（不要な曲/アルバム/フォルダを消去する）

よく聞く曲や、消したくない大切な曲だけを残すことによって、本機のHDDを有効に活用することができます。

不要な曲を1つずつ選んで消去する

再生中の曲をボタン操作ひとつで簡単に消去することができます。
いくつかまとめて不要な曲を消去するときや、フォルダまたはアルバムを消去するときは「不要な曲（フォルダまたはアルバム）を選んで消去する」（51ページ）をご覧ください。

1 電源を入れてから、FUNCTIONを繰り返し押して「HDD」を表示させる（17ページ）。

2 消去する曲を再生し、ERASEを押す。

選んだ曲がリピート再生されます。

消去確認メッセージ*

* メッセージには次の9種類があります。

消去確認メッセージ	選んだ曲の状態
Linked!	MY SELECTフォルダに登録されている曲である
Checked Out!	チェックアウトされている曲である

消去確認メッセージ	選んだ曲の状態
Linked & Checked Out!	MY SELECTフォルダに登録されて、チェックアウトされている曲である
Link Off Ok?	MY SELECTフォルダ内の曲である
Erase Ok?	消去を続けてもよいか?
Move Out Content	ムーブアウトできる曲である
Linked & Move Out Content	MY SELECTフォルダに登録されていて、ムーブアウトできる曲である
Checked Out & Move Out Content	チェックアウトされていて、ムーブアウトできる曲である
Linked & Checked Out & Move Out Content	MY SELECTフォルダに登録され、チェックアウトされていて、ムーブアウトできる曲である

3 曲を確認してからENTERを押す。

途中で消去をやめるには

MENU/CANCELを押してください。

不要な曲（フォルダまたはアルバム）を選んで消去する

複数の曲（フォルダまたはアルバム）を選んで一括消去することができます。

1 電源を入れてから、FUNCTIONを繰り返し押して「HDD」を表示させる（17ページ）。

2 MENU/CANCELを押してメニューを表示させてから、▲または▼を押して「編集」を選びENTERを押す。

3 ▲または▼を押して「Erase」を選びENTERを押す。

HDD Super Light
001 Weekender!/N 04:23
002 Cherry Blosso 04:36
003 My-Devolution 03:15
004 Nicetime Happ 04:11
Erase 000

4 ◀、▶、▲または▼を押して消去する曲（フォルダまたはアルバム）を選びSELECTを押す。

◀または▶を押して消去する曲（フォルダまたはアルバム）のリストを表示してから▲または▼を押して目的の曲（フォルダまたはアルバム）を選んでください。
選んだ曲（フォルダまたはアルバム内の曲）がリピート再生されます。

曲を選んだ場合

HDD MICROHEAVEN
001 Weekender!/N 04:23
002 Cherry Blosso 04:36
003 My-Devolution 03:15
004 Nicetime Happ 04:11
Erase 001

選ばれた曲番

アルバムを選んだ場合（◀を1回押してアルバムのリストを表示させます）

選ばれたアルバム番号

フォルダを選んだ場合（◀を2回押してフォルダのリストを表示させます）

選ばれたフォルダ番号

次ページへつづく

5　手順4を繰り返して消去する曲（フォルダまたはアルバム）を選び、最後にENTERを押す。

曲を選んだ場合

選ばれた曲のリスト　**消去確認メッセージ***

6　消去する曲（フォルダまたはアルバム）のリストを確認してENTERを押す。

フォルダまたはアルバム全体を一度に選ぶには

手順4でアルバムまたは曲リストを表示中にSELECTを押し続けてください。
選ぶのをやめるには、もう一度SELECTを押し続けてください。

曲を選ぶのをやめるには

手順4または5でENTERを押す前に、▲または▼を押して曲（フォルダまたはアルバム）を選びSELECTを押してください。反転表示されていた曲番が元に戻ります。

途中で消去をやめるには

MENU/CANCELを押してください。

ご注意

- 手順5では、同時に複数のアルバムから曲を選ぶことはできません。
- Tempフォルダ、MY SELECTフォルダとFavoritesアルバムは消去できません。

あまり聞かない曲を消す

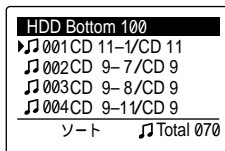
（Bottom 100）

今までに聞いた回数の少ない順に並べ替えられた100曲のリストから目的の曲を探して消すことができます。

1　電源を入れてから、FUNCTIONを繰り返し押して「HDD」を表示させる（17ページ）。

2　MENU/CANCELを押してメニューを表示させてから、▲または▼を押して「ソート」を選びENTERを押す。

3　▲または▼を押して「Bottom 100」を選びENTERを押す。

HDD Bottom 100
001CD 11–1/CD 11
002CD 9–7/CD 9
003CD 9–8/CD 9
004CD 9–11/CD 9
ソート　Total 070

リストの続きを表示するには

▲または▼を押し続けてください。

4　▲または▼を押して目的の曲を選びERASEを押す。

5　曲を確認してからENTERを押す。

選んだ曲が消去されます。

曲検索リスト表示をやめるには

MENU/CANCELを押してください。

曲を1つのアルバムにまとめる

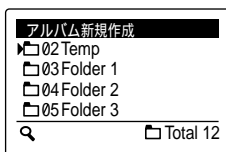
（アルバム新規作成）

1曲しか入っていないアルバムがいくつもある場合などに、それらの曲を1つのアルバムにまとめて整理することができます。この場合、新規にアルバムを作成してそこに曲を移動させる方法があります。

1 **電源を入れてから、FUNCTIONを繰り返し押して「HDD」を表示させる（17ページ）。**

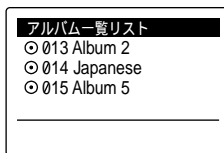
2 **MENU/CANCELを押してメニューを表示させてから、▲または▼を押して「編集」を選びENTERを押す。**

3 **▲または▼を押して「アルバム新規作成」を選びENTERを押す。**

```
アルバム新規作成
▶📁02 Temp
 📁03 Folder 1
 📁04 Folder 2
 📁05 Folder 3
🔍              📁 Total 12
```

4 **▲または▼を押してアルバムを新規作成するフォルダを選びENTERを押す。**

5 **「フォルダ名を変更する」の手順6〜9（45ページ）の操作をしてアルバム名を入力する。**

6 **ENTERを押してアルバム名を確定する。**

```
アルバム一覧リスト
⊙013 Album 2
⊙014 Japanese
⊙015 Album 5
```

「アルバム一覧リスト」が数秒表示されてから、新規作成をはじめる前の表示に戻ります。

7 **「曲/アルバム/フォルダの順番を変える」（49ページ）の手順で、新しく作成したアルバムに曲を移動する。**

途中で作成をやめるには

MENU/CANCELを押してください。

ご注意

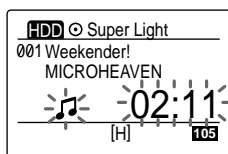
時計を合わせる前に手順2でENTERを押すと、「時計の設定をしてください」が表示された後、自動的に「2 時計を合わせる」（13ページ）の手順4の画面に変わります。この場合、時計を合わせてからもう一度アルバム新規作成の手順2からはじめてください。

DIVIDE

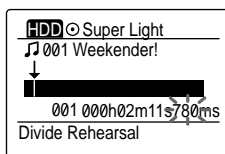
（1つの曲を2つに分ける）

「Divide」は「分ける」という意味です。
録音したあとで曲番を付けるときに使います。分けた曲以降の曲番は、頭から順に付け直されます。
例）　2曲目を2つに分ける

1　電源を入れてから、FUNCTIONを繰り返し押して「HDD」を表示させる（17ページ）。

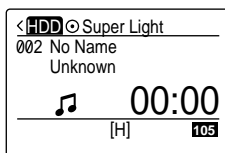
2　分けたい曲を再生中、分けたいポイント付近で►IIを押す。

3　MENU/CANCELを押してメニューを表示させてから、▲または▼を押して「編集」を選びENTERを押す。

4　▲または▼を押して「Divide」を選びENTERを押す。

手順2で設定したポイントから後ろの2秒間を繰り返し再生します。

5　◄または►を押してポイント微調整の移動単位*を選ぶ。

＊「h（時）」、「m（分）」、「s（秒）」、「ms（ミリ秒）」から選ぶことができます。

6　再生を聞きながら▲または▼を押して分けるポイントを前後に微調整し、ENTERを押す。

分けた後半の曲の再生がはじまります。

途中で曲を分けるのをやめるには

MENU/CANCELを押してください。

手順1～4の代わりに、分けたい曲の再生中、分けたいポイント付近でリモコンの記号/DIVIDEを押しても、DIVIDE編集をはじめることができます。

ご注意

- 手順6でポイントを微調整しているあいだは再生が止まります。
- 曲名を付けた（47ページ）曲をDivideして2つの曲に分けると、前の方の曲にのみ、その曲名が付きます。
例）

1 2 3 4
Andante Adagio Allegro

1 2 3 4 5
Andante Adagio Allegro

後には付かない

- 曲の先頭または最後では曲を分けることはできません。
- 次の曲は分けることができません。
—チェックアウトしている曲
—MY SELECTフォルダに登録している曲
—再生制限付きの曲
- 時計を合わせる前に手順4でENTERを押すと、「時計の設定をしてください」が表示された後、自動的に「2 時計を合わせる」（13ページ）の手順4の画面に変わります。この場合、時計を合わせてからもう一度DIVIDEの手順2からはじめてください。
- PLAY MODEが⊂SLOTの時はDIVIDEできません。
- アルバム内の曲数が400の時は、DIVIDEできません。新規にアルバムを作成して曲を移動し、400曲以下にしてからDIVIDEを行なってください。

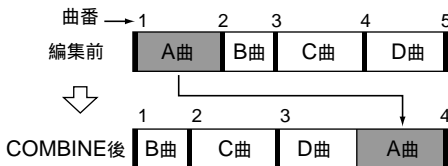
COMBINE

（2つの曲を1つにする）

「Combine」は、「つなぐ」という意味です。

2曲をつないで1曲にします。曲番は、頭から順に付け直されます。

不要な曲番を消すときにもCOMBINE機能を使います。

例）4曲目に1曲目を合わせる

HDDを編集する

1 電源を入れてから、FUNCTIONを繰り返し押して「HDD」を表示させる（17ページ）。

2 MENU/CANCELを押してメニューを表示させてから、▲または▼を押して「編集」を選びENTERを押す。

3 ▲または▼を押して「Combine」を選びENTERを押す。

HDD Super Light
001 Weekender! 04:23
002 Cherry Blosso 04:36
003 My-Devolution 03:15
004 Nicetime Happ04:11
Combine 前曲選択中

次ページへつづく

COMBINE（つづき）

4 ◀、▶、▲または▼を押してつなげたときに前半になる曲を選びSELECTを押す。

HDD ⊙ Super Light
♫ 001 Weekender!/M 04:23
♫ 002 Cherry Blosso 04:36
→♫ 003 My-Devolution 03:15
♫ 004 Nicetime Happ 04:11
Combine　後曲選択中

5 ◀、▶、▲または▼を押してつなげたときに後半になる曲を選びSELECTを押す。

前半になる曲の最後の2秒間と後半になる曲の最初の2秒間を続けて繰り返し再生します。

HDD ⊙ Super Light
前：My-Devolution 00:03:15
+
後：ISLAND 1999/ 00:05:16
Combine　Rehearsal

6 選んだ曲を確認してからENTERを押す。

つながった曲の再生がはじまります。

途中で曲をつなぐのをやめるには

MENU/CANCELを押してください。

ご注意

- ビットレートやトラックモード（ステレオ/モノラルなど）の違う曲同士はつなぐことができません。
- 次の曲はつなぐことができません。
  —チェックアウトしている曲
  —MY SELECTフォルダに登録している曲
  —再生制限付きの曲
- 時計を合わせる前に手順3でENTERを押すと、「時計の設定をしてください」が表示された後、自動的に「2 時計を合わせる」（13ページ）の手順4の画面に変わります。この場合、時計を合わせてからもう一度COMBINEの手順2からはじめてください。
- PLAY MODEが SLOTの時はCOMBINEできません。

ネットワークウォークマンで音楽を携帯して楽しむことができます。

メモリースティックについて

メモリースティックとは？

メモリースティックは、小さくて軽く、しかもフロッピーディスクより容量が大きい新世代のIC記録メディアです。メモリースティック対応機器間でデータをやりとりするのにお使いいただけるだけでなく、着脱可能な外部記録メディアの1つとしてデータの保存にもお使いいただけます。

メモリースティックの種類

メモリースティックには、著作権保護技術（MagicGate）を搭載したマジックゲートメモリースティック（以下MG メモリースティック）と、搭載していない一般のメモリースティックの2種類があります。
（詳しくは、101ページの「用語解説」をご覧ください。）

メモリースティックを追加してご購入の際は、またはマークのついたメモリースティックをお買い求めください。

音楽を記録するとき	音楽以外のデータをSTORE/RESTORE*するとき

* 詳しくは64~66ページをご覧ください。

ご注意

本機で対応しているMG メモリースティックの容量は128MBまでです。

MagicGate（マジックゲート）とは？

マジックゲートは、MG メモリースティックと対応機器（本機など）に搭載している著作権保護技術です。対応機器とMG メモリースティックの間でお互いが著作権保護に対応しているかどうかを判断する認証と、データの暗号化を行います。認証された機器以外では、著作権のあるデータは再生できません。

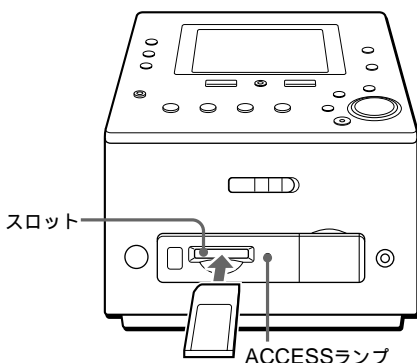
メモリースティック使用上のご注意

以下の場合、データが破壊されることがあります。

– 読み込み中や書き込み中にメモリースティックを抜いたり、電源をOFFにした場合。
– 静電気や電気的ノイズの影響を受ける場所で使用した場合。

フォーマット（初期化）についてのご注意

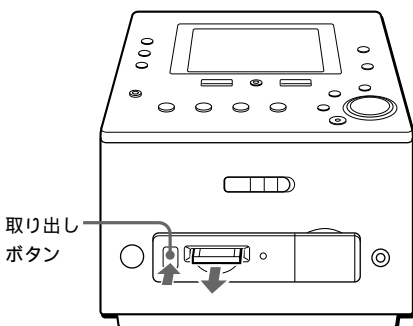
メモリースティックは、標準フォーマットとして専用のFATフォーマットで出荷されています。フォーマット（初期化）が必要な場合は必ず、69ページ「初期化する」の方法でフォーマットを行なってください。
Windowsエクスプローラで初期化されたメモリースティックを入れると、FORMAT ERROR（95ページ）になり、本機で音楽を再生できません。

メモリースティックを入れる／取り出す

スロットにメモリースティックを挿入する。

ご注意

- お使いになるときは、メモリースティックの誤消去防止スイッチ（89ページ）の「LOCK」を解除してください。
- メモリースティックは「カチッ」と音がするまで差し込んでください。
- 本機とメモリースティックがデータ交換をしているあいだ、ACCESSランプが点灯または点滅します。データが破損しますので、この間メモリースティックを抜かないでください。

メモリースティックを取り出すには

取り出しボタンを押してから、引き抜くように取り出してください。

メモリースティックの曲を聞く

1 電源を入れてからメモリースティックをセットし、FUNCTIONを繰り返し押して「MS」を表示させる。

MS表示

2 ►IIを押して再生をはじめる。

再生時には次の操作を行うことができます。

こんなときは	操作
再生を一時停止する	再生中に►IIを押す。
再生を止める	再生中に■を押す。
倍速で再生する	再生中に►IIを2秒以上押す（表示窓に「×2」が表示されます）。 通常再生に戻すには、もう一度►IIを2秒以上押します。
曲を選ぶ（進む）	再生（一時停止）または停止中に►►Iを押す。
曲を選ぶ（戻る）	再生（一時停止）または停止中にI◄◄を押す。
曲の聞きたい部分を探す（進む）	再生（一時停止）中に►►Iを押し続ける（表示窓に「►►」が表示されます）。しばらく押し続けると進むスピードが速くなります（表示窓に「►►►」が表示されます）。

こんなときは	操作
曲の聞きたい部分を探す（戻る）	再生（一時停止）中に⏮を押し続ける（表示窓に「◀◀」が表示されます）。しばらく押し続けると戻るスピードが速くなります（表示窓に「◀◀◀」が表示されます）。
全曲を順不同に聞く	再生（一時停止）または停止中にPLAY MODEを繰り返し押して「⊂RANDOM」を表示させる。
選んだ1曲を繰り返し聞く	再生（一時停止）または停止中にPLAY MODEを繰り返し押して「⊂1」を表示させる。
全曲を繰り返し聞く	再生（一時停止）または停止中にPLAY MODEを繰り返し押して「⊂」を表示させる。

• 停止中に▲または▼を押して曲を選んでから▶IIまたはENTERを押して再生をはじめることもできます。
• 本機で再生できるビットレートは以下の通りです。
ステレオ：176Kbps、146Kbps、132Kbps、105Kbps、94Kbps、66Kbps
モノラル：47Kbps、33Kbps

ご注意

次の曲は再生できません
— 再生回数制限のある曲
— 再生期限の過ぎた曲
— 本機の時計が設定されていない状態に限り、再生期限のある曲

曲の付加情報を確認する

次の手順で、著作権保護技術（MagicGate）に関連したCHECK OUT/IN、MOVE OUT/IN、IMPORTなどの操作が可能かどうかを確認することができます。制限事項など詳しくは「用語解説」（101ページ）をご覧ください。

CHECK OUT/INとは
—本機とメモリースティックの間で音楽データの転送を行います。

1 電源を入れてからメモリースティックをセットし、FUNCTIONを繰り返し押して「MS」を表示させる（58ページ）。

2 次の表示（曲の付加情報）が出るまでDISPLAYを繰り返し押す。

停止中に表示される曲の付加情報

各アイコンの意味は次の通りです。

アイコン	意味
⇐	CHECK INの可/不可（○/×）
I	IMPORTの可/不可（○/×）
M	MOVE INの可/不可（○/×）
▭	再生回数制限の有/無（○/×）
┘	再生時限の有/無（○/×）

メモリースティックを使う

停止中にDISPLAYを押すと

押すたびに次のように表示が切り換わります。

↓
曲番/曲名/アーティスト名/曲の再生時間と総曲数/総再生時間（時：分：秒）
↓
曲番/曲名/アーティスト名
↓
メモリースティックの空き時間
↓
曲の付加情報/カレンダー（年/月/日）/時計*[1]

*[1] 時計を合わせていないときは「00y00m00d AM12:00」が点滅します。

再生（一時停止）中にDISPLAYを繰り返し押すと

押すたびに次のように表示が切り換わります。

↓
曲番/曲名/アーティスト名/曲の再生経過時間
↓
曲番/曲名/アーティスト名/曲の残り時間
↓
曲の付加情報*[2]
↓
曲番/曲名/アーティスト名/曲の再生時間
↓
グラフィック表示

*[2] 各アイコンの意味は次の通りです。

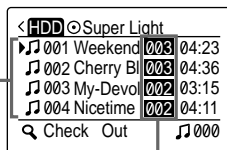
アイコン	意味
←	CHECK INの可/不可（○/×）
I	IMPORTの可/不可（○/×）
M	MOVE INの可/不可（○/×）
▭	再生回数制限の残り回数（数字）
⏲	再生時限（年月日時分）

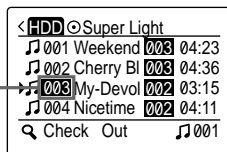
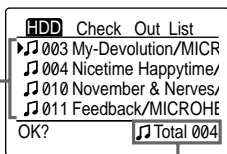
CHECK OUT

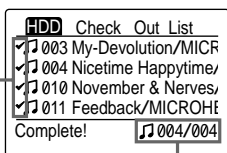
（HDDからメモリースティックに音楽を転送）

1 **電源を入れてからメモリースティックをセットし、FUNCTIONを繰り返し押して「MS」を表示させる（58ページ）。**

2 **MENU/CANCELを押してメニューを表示させてから、▲または▼を押して「編集」を選びENTERを押す。**

3 **▲または▼を押して「Check Out」を選びENTERを押す。**

4 **◀、▶、▲または▼を押してチェックアウトする曲を選びSELECTを押す。**

選んだ曲がリピート再生されます。

5 手順4を繰り返して曲を選び、最後にENTERを押す。

選ばれた曲のリスト　選ばれた総曲数

6 リストを確認してからENTERを押す。

チェックアウト完了マーク　チェックアウト完了の曲数/選ばれた総曲数

MS Memory Stick
001 My Devolution 03:15
002 Nicetime Happ 04:11
003 November & N 05:19
004 00:16:01
105

メモリースティック内の曲のリスト

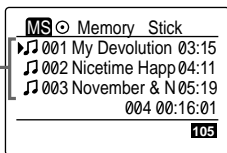
リストにある全ての曲を一度に選ぶには

手順4でSELECTを押し続けてください。選ぶのをやめるには、もう一度SELECTを押し続けてください。

曲を選ぶのをやめるには

手順5または6でENTERを押す前に、▲または▼を押してチェックアウトをやめる曲を選び、SELECTを押してください。反転表示されていた曲番が元に戻ります。

途中でチェックアウトをやめるには

MENU/CANCELまたは■を押してください。

- メモリースティックには最大で400曲をチェックアウトできます。
- 1つのメモリースティックに同じ曲を複数回チェックアウトできます。

ご注意

- チェックアウトが無制限の曲の場合、残り回数は「254」と表示されます。
- メモリースティックの容量あるいは最大収容曲数（400 曲）を超えてチェックアウトすることができません。
- 手順3で表示されるリストには、チェックアウト可能な曲のみ表示されます。
  なお、次の曲はチェックアウトできません。
  — チェックアウトの残り回数が「0」の曲
  — 再生期限の過ぎた曲
  — 本機の時計が設定されていない状態に限り、再生期限のある曲
- 手順5でENTERを押す前に他のアルバムの選択画面にすると、選んだ曲は全て解除されます。
- CDから録音した曲は3回までチェックアウトが可能です。

CHECK IN

(メモリースティックからHDDに音楽を戻す)

1 **電源を入れてからメモリースティックをセットし、FUNCTIONを繰り返し押して「MS」を表示させる（58ページ）。**

2 **MENU/CANCELを押してメニューを表示させてから、▲または▼を押して「編集」を選びENTERを押す。**

3 **▲または▼を押して「Check In」を選びENTERを押す。**

チェックイン可能な曲のリスト

4 **▲または▼を押してチェックインする曲を選びSELECTを押す。**

選んだ曲がリピート再生されます。

選ばれた曲番

5 **手順4を繰り返し、選び終えたらENTERを押す。**

選ばれた曲のリスト　選ばれた総曲数

6 **リストを確認してからENTERを押す。**

メモリースティック内の曲のリスト

リストにある全ての曲を一度に選ぶには

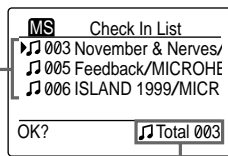
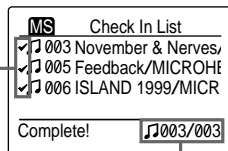
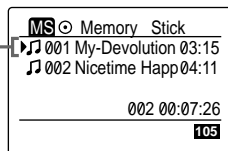
手順4でSELECTを押し続けてください。選ぶのをやめるには、もう一度SELECTを押し続けてください。

曲を選ぶのをやめるには

手順5または6でENTERを押す前に、▲または▼を押してチェックインをやめる曲を選び、SELECTを押してください。反転表示されていた曲番が元に戻ります。

途中でチェックインをやめるには

MENU/CANCELまたは■を押してください。

ご注意

手順3で表示されるリストには、チェックイン可能な曲のみ表示されます。

EXCHANGE

（CHECK INとCHECK OUTを連続して行う）

メモリースティックの曲のチェックインと、最後に聞いたHDDのアルバムの曲のチェックアウトを自動的に連続して行うことができます。

1 電源を入れてから、メモリースティックをセットし、FUNCTIONを繰り返し押して「HDD」または「MS」を表示させる（58ページ）。

2 EXCHANGEを押す。

HDD ⊙ Super Light
001 Weekender!/M 04:23
002 Cherry Blossor 04:36
003 My-Devolution 03:15
022 01:02:59
Exchange OK?

3 ENTERを押す。

MS Check In
001 November & Nerves/
002 Feedback/MICROHE
003 ISLAND 1999/MICR
002/003

HDD ⊙
001 Weekender!/MICRO
002 Cherry Blossom/MIC
003 My-Devolution/MICR
004 Nicetime Happytime/
Exchanged! 022/022

MS ⊙ Super Light
001 Weekender! 04:23
002 Cherry Blossor 04:36
003 My-Devolution 03:15
022 01:02:59
105

メモリースティックには最大で合計400曲をチェックアウトできます。

ご注意

- エクスチェンジの前には、必ず■を押して録音を止める、あるいはMENU/CANCELを押してメニュー表示を消してください。
- メモリースティックの容量あるいは最大収容曲数（400曲）を超えてチェックアウトすることができません。
- FUNCTIONが「HDD」のとき本機にネットワークウォークマンが接続され、同時にメモリースティックも挿入されている場合は、ネットワークウォークマンとの間でのエクスチェンジが優先されます。
- 次の曲はエクスチェンジが行われません。（リストの曲番に「×」マークが付き、次の曲に移ります。）
  — 本機以外の機器からチェックアウトされた曲
  — チェックアウトの残り回数が「0」の曲
  — 再生期限の過ぎた曲

STORE

（MGメモリースティックまたはメモリースティック内の音楽以外のデータをHDDに一時保管する）

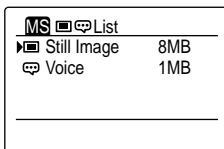
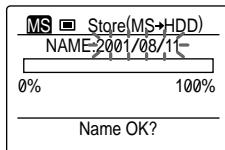
MGメモリースティックまたはメモリースティック内のデジタルカメラの画像データやICレコーダーの音声データを一括してHDDに一時保管できます。リストア機能でデータをメモリースティックに戻すこともできます。またデータの名前を変更することもできます。

ご注意

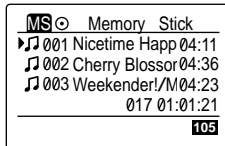
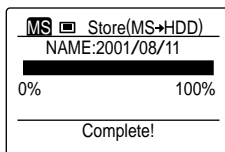
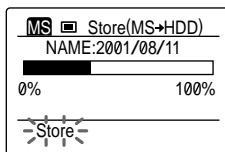
- ストアできるデータは、ソニー製のメモリースティックICレコーダーの音声データやメモリースティック対応ビデオカメラレコーダー／デジタルスチルカメラの静止画データなどです。
- ストアしたデータを本機で再生することはできません。
- パソコンを経由したメモリースティック内のデータは、リストアできないことがあります。
- メモリースティックの再生中は、ストアすることはできません。

1 **電源を入れてからメモリースティックをセットし、FUNCTIONを繰り返し押して「MS」を表示させる**（58ページ）**。**

2 **MENU/CANCELを押してメニューを表示させてから、▲または▼を押して「編集」を選びENTERを押す。**

3 **▲または▼を押して「Store (MS→HDD)」を選びENTERを押す。**

4 **▲または▼を押してストアするデータの種類（「Still Image（画像データ）」または「Voice（音声データ）」）を選びENTERを押す。**

データ名を変更しない場合は手順6へ進んでください。

5 **MENU/CANCELを押してから、「フォルダ名を変更する」の手順6〜9（45ページ）の操作をして名前を入力する。**

6 **ENTERを押してデータ名を確定する。**

ストアしたデータを確認するには

「RESTORE」の手順1〜3（65ページ）の操作で表示されるリスト、または「メモリースティックからHDDに一時保管（STORE）したデータを消去する」の手順1〜3（66ページ）の操作*で表示されるリストで確認することができます。

* この場合は、手順1でメモリースティックをセットしなくても確認することができます。

- 本機には最大で99個までデータをストアすることができます。
- ストアしたデータ名は、手順5で変更しない限り自動的にストアした年月日（例：2001/2/28 12:00）になります。
- データ名は、ひらがな（カタカナ、漢字）で最大15文字（英数文字で最大31文字）までの名前を付けることができます。

ご注意

- 音楽データをストアすることはできません。
- 時計を合わせる前に手順3でENTERを押すと、「時計の設定をしてください」が表示された後、自動的に「2 時計を合わせる」（13ページ）の手順4の画面に変わります。この場合、時計を合わせてからもう一度STOREの手順2からはじめてください。

RESTORE

（一時保管した音楽以外のデータをメモリースティックに戻す）

ストアしたデータをメモリースティックに戻します。空のメモリースティックをご用意ください。

1 **電源を入れてからメモリースティックをセットし、FUNCTIONを繰り返し押して「MS」を表示させる（58ページ）。**

2 **MENU/CANCELを押してメニューを表示させてから、▲または▼を押して「編集」を選びENTERを押す。**

3 **▲または▼を押して「Restore (HDD→MS)」を選びENTERを押す。**

HDD Restore List		
▶001	2001/08/	64MByte
002	2001/08/	64MByte
003	2001/09/	32MByte
004	2001/09/	32MByte
Restore		Total 010

ストアしたデータのリスト

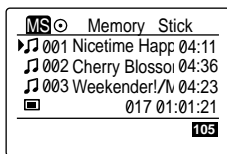
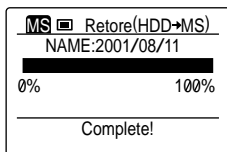
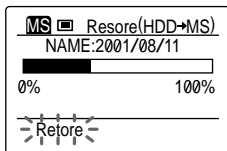
メモリースティックを使う

次ページへつづく

4 ▲または▼を押して目的のデータを選びENTERを押す。

⇩

⇩

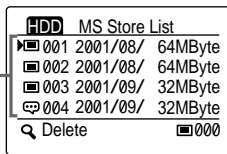
MS Memory Stick
001 Nicetime Happ 04:11
002 Cherry Blosso 04:36
003 Weekender!/N 04:23
017 01:01:21
105

ご注意

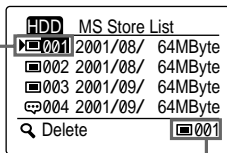
- リストアできるのは、空のメモリースティックのみです。続けてリストアするときも、必ず空のメモリースティックを入れてください。
- メモリースティックの再生中は、リストアすることはできません。

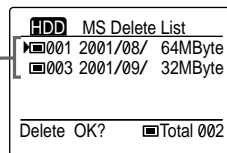
メモリースティックからHDDに一時保管（STORE）したデータを消去する

1 電源を入れてからメモリースティックをセットし、FUNCTIONを繰り返し押して「HDD」を表示させる（17ページ）。

2 MENU/CANCELを押してメニューを表示させてから、▲または▼を押して「編集」を選びENTERを押す。

3 ▲または▼を押して「MSデータ消去」を選びENTERを押す。

一時保管されたデータのリスト

4 ▲または▼を押して消去するデータを選びSELECTを押す。

選ばれたデータ番号　選ばれた総データ数

5 手順4を繰り返しデータを選びENTERを押す。

選ばれたデータのリスト

6 リストを確認してからENTERを押す。

リストにある全てのデータを一度に選ぶには

手順4でSELECTを押し続けてください。選ぶのをやめるには、もう一度SELECTを押し続けてください。

曲を選ぶのをやめるには

手順5または6でENTERを押す前に、▲または▼を押してデータを選びSELECTを押してください。反転表示されていたデータ番号が元に戻ります。

途中で消去をやめるには

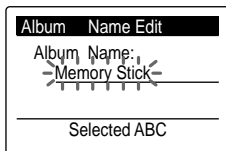
MENU/CANCELを押してください。

名前を付ける

メモリースティック内のアルバムに名前を付けることができます。

1 **電源を入れてからメモリースティックをセットし、FUNCTIONを繰り返し押して「MS」を表示させる（58ページ）。**

2 **MENU/CANCELを押してメニューを表示させてから、▲または▼を押して「編集」を選びENTERを押す。**

3 **▲または▼を押して「Album Name Edit」を選びENTERを押す。**

4 **「フォルダ名を変更する」の手順6～9（45ページ）の操作をして名前を入力する。**

5 **ENTERを押して名前を確定する。**

途中で名前を付けるのをやめるには

MENU/CANCELを押してください。

ひらがな（カタカナ、漢字）で最大255文字（英数字で最大511文字）までの名前を付けることができます。

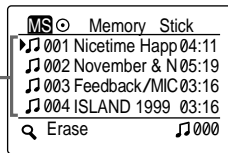
ご注意

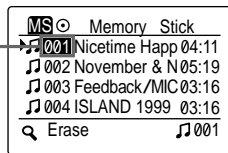
メモリースティックに曲が入っていないときは、名前を付けることができない場合があります。

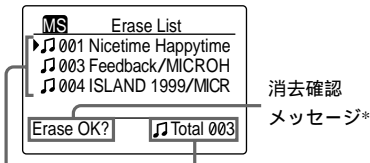
曲を消去する

1 **電源を入れてからメモリースティックをセットし、FUNCTIONを繰り返し押して「MS」を表示させる（58ページ）。**

2 **MENU/CANCELを押してメニューを表示させてから、▲または▼を押して「編集」を選びENTERを押す。**

3 **▲または▼を押して「Erase」を選びENTERを押す。**

メモリースティックの曲のリスト

4 **▲または▼を押して削除する曲を選びSELECTを押す。**

選ばれた曲番

5 **手順4を繰り返し、選び終えたらENTERを押す。**

＊曲リストの中にMOVEまたはIMPORTできる曲が含まれていた場合は、「Import & Move Content Erase OK?」が表示されます。

6 **リストを確認してからENTERを押す。**

曲を選ぶのをやめるには

手順5または6でENTERを押す前に、▲または▼を押して削除をやめる曲を選び、SELECTを押してください。反転表示されていた曲番が元に戻ります。

途中で削除をやめるには

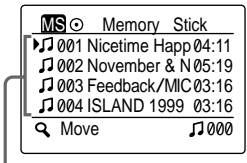
MENU/CANCELまたは■を押してください。

- 「不要な曲を1つずつ選んで消去する」（50ページ）と同じ操作でメモリースティックの曲を削除することもできます。その際、ファンクションは「MS」を選んでおいてください。
- 次の表のメッセージが表示された場合は、曲を確認してからENTERを押してください。

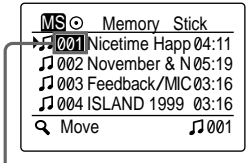
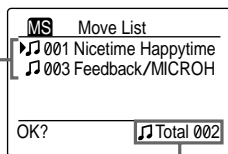
消去確認メッセージ	選んだ曲の状態
MOVE IN CONTENT	MOVE INできる
IMPORT CONTENT	IMPORTできる

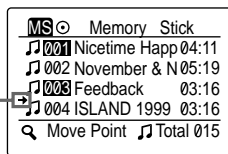
曲順を変える

1 **電源を入れてからメモリースティックをセットし、FUNCTIONを繰り返し押して「MS」を表示させる（58ページ）。**

2 **MENU/CANCELを押してメニューを表示させてから、▲または▼を押して「編集」を選びENTERを押す。**

3 **▲または▼を押して「Move」を選びENTERを押す。**

4 **▲または▼を押して移動する曲を選びSELECTを押す。**

選んだ曲がリピート再生されます。

5 手順4を繰り返し、選び終えたらENTERを押す。

1曲しか選ばなかった場合は、このリストは表示されません。

6 移動する曲のリストを確認してからENTERを押す。

7 ▲または▼を押して移動先を選びENTERを押す。

リストにある全ての曲を一度に選ぶには

手順4でSELECTを押し続けてください。選ぶのをやめるには、もう一度SELECTを押し続けてください。

曲を選ぶのをやめるには

手順5または6でENTERを押す前に、▲または▼を押して移動をやめる曲を選び、SELECTを押してください。反転表示されていた曲番が元に戻ります。

途中で移動をやめるには

MENU/CANCELを押してください。

初期化する

（フォーマット）

スロットに挿入したメモリースティックを本機が読みとれない場合「STICK ERROR」が表示されます。

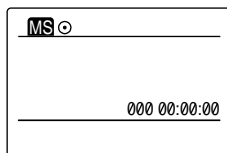
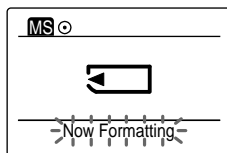
本機で読みとれないメモリースティックを初期化する

1 電源を入れてから、メモリースティックをセットし、FUNCTIONを繰り返し押して「MS」を表示させる（58ページ）。

2 MENU/CANCELを押してメニューを表示させてから、▲または▼を押して「編集」を選びENTERを押す。

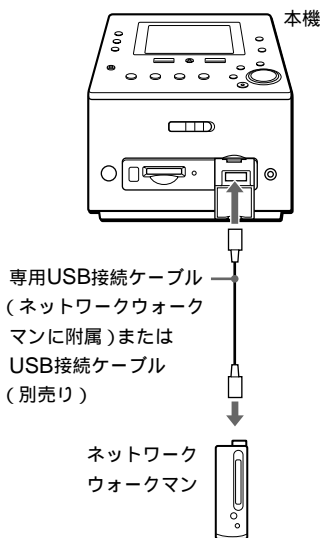
3 ▲または▼を押して「Format」を選びENTERを押す。

4 ENTERを押す。

フォーマットがはじまります。

ご注意

フォーマット中はメモリースティックを抜かないでください。

ネットワークウォークマンをつなぐ

ネットワークウォークマンに曲を転送することで、音楽を携帯して楽しむことができます。バイオミュージッククリップも同様にお使いいただけます。
専用USB接続ケーブルを使って接続します。接続する機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

ご注意
- USB延長ケーブルをご使用の場合の動作の保証はいたしかねます。
- 本機では、接続したネットワークウォークマンを再生することはできません。
- 本機で使用できるネットワークウォークマン/バイオミュージッククリップは下記の機種（別売り）です（2001/10現在）。
  MC-P10, MC-P11W, MC-HP1, NW-E3, NW-E5, NW-E8P, MC-S25, MC-S50, NW-E7, NW-E10
- メモリースティック搭載のネットワークウォークマン（NW-MS7, NW-MS9, NW-MS11）をお持ちの場合は、メモリースティックを本機に直接入れてお使いください（57ページ）。
- CHECK OUT, CHECK IN, EXCHANGE操作の途中で、専用USB接続ケーブルを抜かないでください。転送中のデータが破損することがあります。

曲の付加情報を確認する

次の手順で、著作権保護技術（MagicGate）に関連したCHECK IN/OUTなどの操作が可能かどうかを確認することができます。

1 **電源を入れてから、FUNCTIONを繰り返し押して「WM」を表示させる。**

2 **停止中に次の表示（曲の付加情報）が出るまでDISPLAYを繰り返し押す。**

停止中に表示される曲の付加情報

各アイコンの意味は次の通りです。

アイコン	意味
←	CHECK INの可/不可（○/×）
I	IMPORTの可/不可（○/×）
M	MOVEの可/不可（○/×）
ııı	再生回数制限の有/無（○/×）
┘	再生時限の有/無（○/×）

停止中にDISPLAYを押すと

押すたびに次のように表示が切り換わります。

曲番/曲名/アーティスト名/曲の再生時間と総曲数/総再生時間（時：分：秒）
↓
曲番/曲名/アーティスト名
↓
ネットワークウォークマンの空き時間
↓
曲の付加情報

CHECK OUT

（HDDからネットワークウォークマンに音楽を転送）

1 **電源を入れてから、FUNCTIONを繰り返し押して「WM」を表示させる。**

2 **MENU/CANCELを押してメニューを表示させてから、▲または▼を押して「編集」を選びENTERを押す。**

3 **▲または▼を押して「Check Out」を選びENTERを押す。**

4 **◀、▶、▲または▼を押してチェックアウトする曲を選びSELECTを押す。**

選んだ曲がリピート再生されます。

選ばれた曲番

5 **手順4を繰り返してチェックアウトする曲を選び、最後にENTERを押す。**

選ばれた曲のリスト　選ばれた総曲数

6 **リストを確認してからENTERを押す。**

ネットワークウォークマン内の曲のリスト

リストにある全ての曲を一度に選ぶには

手順4でSELECTを押し続けてください。
選ぶのをやめるには、もう一度SELECTを押し続けてください。

曲を選ぶのをやめるには

手順5または6でENTERを押す前に、▲または▼を押してチェックアウトをやめる曲を選び、SELECTを押してください。反転表示されていた曲番が元に戻ります。

途中でチェックアウトをやめるには

MENU/CANCELまたは■を押してください。

- ネットワークウォークマンには最大で120曲（機種によっては99曲）をチェックアウトできます。
- バイオミュージッククリップは最大で99曲をチェックアウトできます。

ご注意

- 1つのネットワークウォークマンに同じ曲を複数回チェックアウトすることはできますが、チェックインは同時に行なわれます。同じ曲はチェックインするときに同時に選択されます。
- ネットワークウォークマンの容量あるいは最大収容曲数を超えてチェックアウトすることができません。
- 手順3で表示されるリストには、チェックアウト可能な曲のみ表示されます。
- 手順5では、同時に複数のアルバムから曲を選ぶことはできません。
- 時計を合わせる前に手順3でENTERを押すと、「時計の設定をしてください」が表示された後、自動的に「2 時計を合わせる」（13ページ）の手順4の画面に変わります。この場合、時計を合わせてからもう一度CHECK OUTの手順2からはじめてください。

CHECK IN

（ネットワークウォークマンからHDDに音楽を戻す）

1 **電源を入れてから、FUNCTIONを繰り返し押して「WM」を表示させる。**

2 **MENU/CANCELを押してメニューを表示させてから、▲または▼を押して「編集」を選びENTERを押す。**

3 **▲または▼を押して「Check In」を選びENTERを押す。**

チェックイン可能な曲のリスト

4 **▲または▼を押してチェックインする曲を選びSELECTを押す。**

選んだ曲がリピート再生されます。

選ばれた曲番

5 **手順4を繰り返し、選び終えたらENTERを押す。**

選ばれた曲のリスト　選ばれた総曲数

6 リストを確認してからENTERを押す。

ネットワークウォークマン内の曲のリスト

リストにある全ての曲を一度に選ぶには

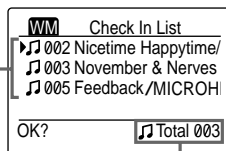
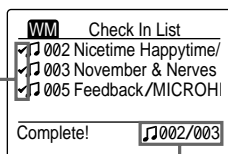
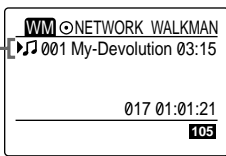
手順4でSELECTを押し続けてください。
選ぶのをやめるには、もう一度SELECTを押し続けてください。

曲を選ぶのをやめるには

手順5または6でENTERを押す前に、▲または▼を押してチェックインをやめる曲を選び、SELECTを押してください。反転表示されていた曲番が元に戻ります。

途中でチェックインをやめるには

MENU/CANCELまたは■を押してください。

ご注意

手順3で表示されるリストには、チェックイン可能な曲のみ表示されます。下記の曲はチェックインできません。
• 本機以外の機器でチェックアウトした曲

EXCHANGE

（CHECK INとCHECK OUTを連続して行う）

ネットワークウォークマンの曲のチェックインと、最後に聞いたHDDのアルバムの曲のチェックアウトを自動的に連続して行うことができます。

1 電源を入れてから、FUNCTIONを繰り返し押して「HDD」、または「WM」を表示させる。

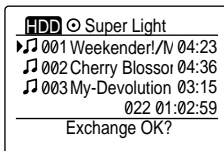
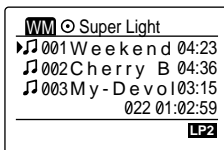
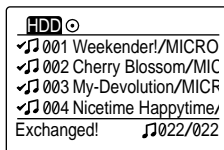
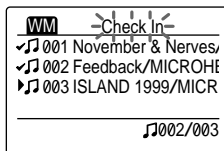
2 EXCHANGEを押す。

HDD Super Light
001 Weekender!/M 04:23
002 Cherry Blossom 04:36
003 My-Devolution 03:15
022 01:02:59
Exchange OK?

3 ENTERを押す。

HDD
001 Weekender!/MICRO
002 Cherry Blossom/MIC
003 My-Devolution/MICR
004 Nicetime Happytime/
Exchanged! 022/022

WM Super Light
001 W e e k e n d 04:23
002 C h e r r y B 04:36
003 M y - D e v o l 03:15
022 01:02:59
LP2

ご注意

- エクスチェンジの前には、必ず■を押して録音を止める、あるいはMENU/CANCELを押してメニュー表示を消してください。
- ネットワークウォークマンの容量あるいは最大収容曲数を超えてチェックアウトすることができません。
- FUNCTIONが「HDD」のとき本機にネットワークウォークマンが接続され、同時にメモリースティックも挿入されている場合、ネットワークウォークマンとの間でエクスチェンジが優先されます。
- 次の曲はエクスチェンジが行われません。（リストの曲番に「×」マークが付き、次の曲に移ります。）
  — 本機以外の機器からチェックアウトされた曲
  — チェックアウトの残り回数が「0」の曲
  — 再生期限の過ぎた曲
- 再生制限付きの曲はネットワークウォークマンにはチェックアウトできない場合があります。

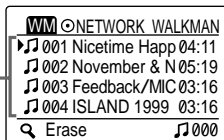
途中でエクスチェンジを止めるには

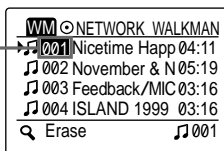
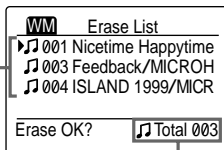
MENU/CANCELまたは■を押してください。

曲を消去する

1 **電源を入れてから、FUNCTIONを繰り返し押して「WM」を表示させる。**

2 **MENU/CANCELを押してメニューを表示させてから、▲または▼を押して「編集」を選びENTERを押す。**

3 **▲または▼を押して「Erase」を選びENTERを押す。**

ネットワークウォークマンの曲のリスト

4 **▲または▼を押して削除する曲を選びSELECTを押す。**

選ばれた曲番

5 **手順4を繰り返し、選び終えたらENTERを押す。**

選ばれた曲のリスト　選ばれた総曲数

6 **リストを確認してからENTERを押す。**

曲を選ぶのをやめるには

手順5または6でENTERを押す前に、▲または▼を押して削除をやめる曲を選び、SELECTを押してください。反転表示されていた曲番が元に戻ります。

途中で削除をやめるには

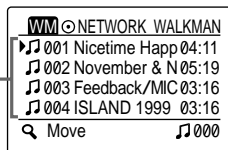
MENU/CANCELまたは■を押してください。

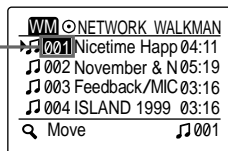
「不要な曲を1つずつ選んで消去する」(50ページ)と同じ操作でネットワークウォークマンの曲を削除することもできます。この場合、曲を再生しながら確認することはできません。

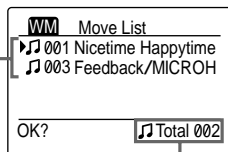
曲順を変える

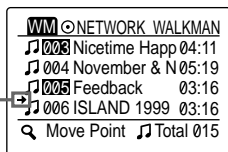
1 **電源を入れてから、FUNCTIONを繰り返し押して「WM」を表示させる。**

2 **MENU/CANCELを押してメニューを表示させてから、▲または▼を押して「編集」を選びENTERを押す。**

3 **▲または▼を押して「Move」を選びENTERを押す。**

ネットワークウォークマンの曲のリスト

4 **▲または▼を押して移動する曲を選びSELECTを押す。**

選ばれた曲番

5 **手順4を繰り返し、選び終えたらENTERを押す。**

選ばれた曲のリスト　選ばれた総曲数

1曲しか選ばなかった場合は、このリストは表示されません。

次ページへつづく

6 移動する曲のリストを確認してからENTERを押す。

WM NETWORK WALKMAN
003 Nicetime Happ 04:11
004 November & N 05:19
005 Feedback 03:16
006 ISLAND 1999 03:16
Move Point Total 015

移動先を示すポインタ

7 ▲または▼を押して移動先を選びENTERを押す。

リストにある全ての曲を一度に選ぶには

手順4でSELECTを押し続けてください。
選ぶのをやめるには、もう一度SELECTを押し続けてください。

曲を選ぶのをやめるには

手順5または6でENTERを押す前に、▲または▼を押して移動をやめる曲を選び、SELECTを押してください。反転表示されていた曲番が元に戻ります。

途中で移動をやめるには

MENU/CANCELを押してください。

ご注意

MC-P10, MC-P11W, MC-HP1では曲順を変えることはできません。

初期化する

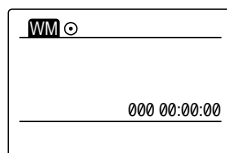
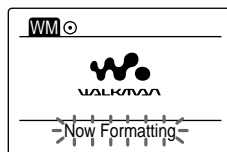
（フォーマット）

1 電源を入れてから、FUNCTIONを繰り返し押して「WM」を表示させる。

2 MENU/CANCELを押してメニューを表示させてから、▲または▼を押して「編集」を選びENTERを押す。

3 ▲または▼を押して「Format」を選びENTERを押す。

4 ENTERを押す。

フォーマットがはじまります。

途中で初期化をやめるには

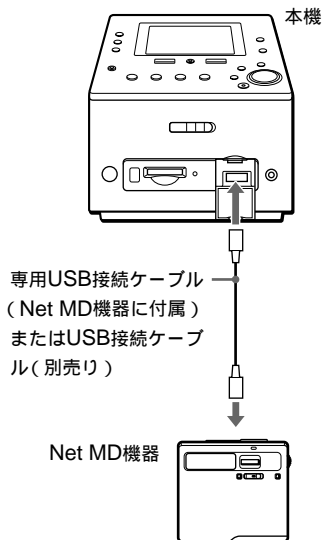
MENU/CANCELまたは■を押してください。

ご注意

NW-E3、NW-E5、NW-E8P以外は初期化できません。

Net MD機器をつなぐ

Net MD機器に曲を転送することで、音楽を携帯して楽しむことができます。
専用USB接続ケーブルを使って接続します。接続する機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

ご注意

- USB延長ケーブルをご使用の場合の動作の保証はいたしかねます。
- 本機では、接続したNet MD機器を再生したり、MD内の曲順を変えたり、曲を消去することはできません。
- 本機はグループ機能には対応していません。
- 本機で使用できるNet MD機器は下記の機種（別売り）です（2002/1現在）。
  MZ-N1, LAM-1, LAM-Z1
- CHECK OUT, CHECK IN, EXCHANGE操作の途中で、専用USB接続ケーブルを抜かないでください。転送中のデータが破損することがあります。

曲の付加情報を確認する

次の手順で、著作権保護技術（MagicGate）に関連したCHECK IN/OUTなどの操作が可能かどうかを確認することができます。
操作の前にNet MDを接続してください。

1 電源を入れてから、FUNCTIONを繰り返し押して「WM」を表示させる。

2 停止中に次の表示（曲の付加情報）が出るまでDISPLAYを繰り返し押す。

停止中に表示される曲の付加情報

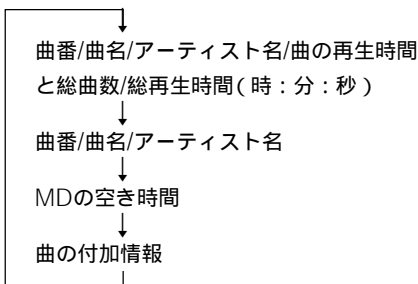
```
WM 曲名
▶001 Weekender ●××××
 002 Cherry Blos ×××××
 003 My-Devolut ●××××
 004 Nicetime H ●××××
 01y03m18d PM08:45
```

各アイコンの意味は次の通りです。

アイコン	意味
⇐	CHECK INの可能性あり/不可（●/×）
I	IMPORTの可/不可（○/×）
M	MOVEの可/不可（○/×）
‖‖	再生回数制限の有/無（○/×）
┘	再生時限の有/無（○/×）

停止中にDISPLAYを押すと

押すたびに次のように表示が切り換わります。

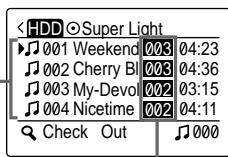
曲番/曲名/アーティスト名/曲の再生時間と総曲数/総再生時間（時：分：秒）
↓
曲番/曲名/アーティスト名
↓
MDの空き時間
↓
曲の付加情報

CHECK OUT

（HDDからNet MD機器に音楽を転送）

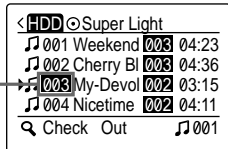
操作の前にNet MDを接続してください。

1 電源を入れてから、FUNCTIONを繰り返し押して「WM」を表示させる。

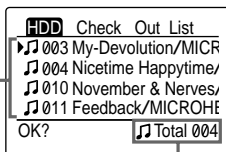
2 MENU/CANCELを押してメニューを表示させてから、▲または▼を押して「編集」を選びENTERを押す。

3 ▲または▼を押して「Check Out」を選びENTERを押す。

チェックアウト可能な曲のリスト

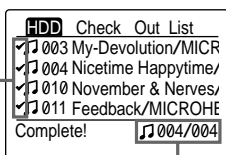
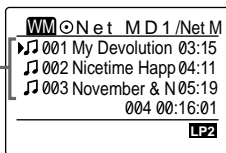
チェックアウト残り回数

4 ◀、▶、▲または▼を押してチェックアウトする曲を選びSELECTを押す。

選んだ曲がリピート再生されます。

選ばれた曲番

5 手順4を繰り返してチェックアウトする曲を選び、最後にENTERを押す。

選ばれた曲のリスト

選ばれた総曲数

6 リストを確認してからENTERを押す。

Net MD機器内の曲のリスト

リストにある全ての曲を一度に選ぶには

手順4でSELECTを押し続けてください。選ぶのをやめるには、もう一度SELECTを押し続けてください。

曲を選ぶのをやめるには

手順5または6でENTERを押す前に、▲または▼を押してチェックアウトをやめる曲を選び、SELECTを押してください。反転表示されていた曲番が元に戻ります。

途中でチェックアウトをやめるには

MENU/CANCELまたは■を押してください。

- MDには最大で254曲をチェックアウトできます。
- 録音済みのMDにチェックアウトした場合、録音済み部分の後ろに入ります。
- 1枚のMDに同じ曲を複数回チェックアウトできます。

ご注意

- MDの容量あるいは最大収容曲数を超えてチェックアウトすることができません。
- 本機ではグループ機能を使えません。複数の曲を一度にチェックアウトしてもグループにはなりませんので、Net MD機器本体でグループ設定してください。
- 手順3で表示されるリストには、チェックアウト可能な曲のみ表示されます。ただし、COMBINE機能（55ページ）で1つにつないだ曲は、表示はされますがチェックアウトできません。
- 手順5では、同時に複数のアルバムから曲を選ぶことはできません。
- 時計を合わせる前に手順3でENTERを押すと、「時計の設定をしてください」が表示された後、自動的に「2 時計を合わせる」（13ページ）の手順4の画面に変わります。この場合、時計を合わせてからもう一度CHECK OUTの手順2からはじめてください。

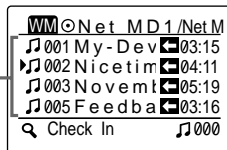
CHECK IN

（Net MD機器からHDDに音楽を戻す）

操作の前にNet MDを接続してください。

1 電源を入れてから、FUNCTIONを繰り返し押して「WM」を表示させる。

2 MENU/CANCELを押してメニューを表示させてから、▲または▼を押して「編集」を選びENTERを押す。

3 ▲または▼を押して「Check In」を選びENTERを押す。

チェックインの可能性がある曲のリスト

4 ▲または▼を押してチェックインする曲を選びSELECTを押す。

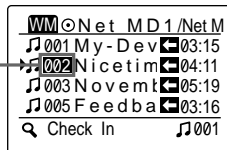
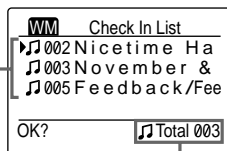
選んだ曲がリピート再生されます。

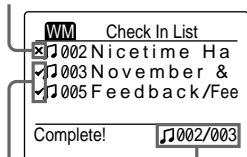
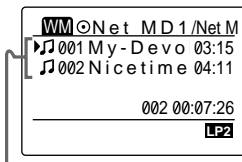
選ばれた曲番

5 手順4を繰り返し、選び終えたらENTERを押す。

選ばれた曲のリスト　選ばれた総曲数

Net MD機器を使う

次ページへつづく

6 リストを確認してからENTERを押す。

チェックイン終了後、次の画面が表示されます。

MD内の曲のリスト

リストにある全ての曲を一度に選ぶには

手順4でSELECTを押し続けてください。選ぶのをやめるには、もう一度SELECTを押し続けてください。

曲を選ぶのをやめるには

手順5または6でENTERを押す前に、▲または▼を押してチェックインをやめる曲を選び、SELECTを押してください。反転表示されていた曲番が元に戻ります。

途中でチェックインをやめるには

MENU/CANCELまたは■を押してください。

ご注意

手順3で表示されるリストには、チェックインできる可能性がある曲が表示されます（77ページの手順2の画面で「●」が付いているもののみ）。その中で本機からチェックアウトした曲のみチェックインされます。他の機器からチェックアウトした曲はチェックインされず、手順6で「×」が付きます。

EXCHANGE

（CHECK INとCHECK OUTを連続して行う）

Net MD機器の曲のチェックインと、最後に聞いたHDDのアルバムの曲のチェックアウトを自動的に連続して行うことができます。操作の前にNet MDを接続してください。

1 電源を入れてから、FUNCTIONを繰り返し押して「HDD」または「WM」を表示させる。

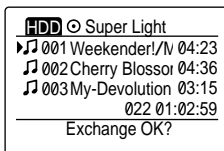
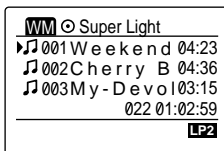
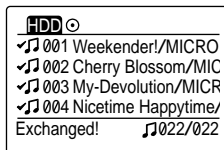
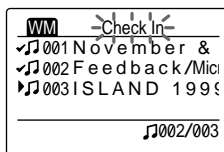
2 EXCHANGEを押す。

HDD Super Light
001 Weekender!/M 04:23
002 Cherry Blosso 04:36
003 My-Devolution 03:15
022 01:02:59
Exchange OK?

3 ENTERを押す。

WM Check In
001 November &
002 Feedback/Mic
003 ISLAND 199
002/003

HDD
001 Weekender!/MICRO
002 Cherry Blossom/MIC
003 My-Devolution/MICR
004 Nicetime Happytime/
Exchanged! 022/022

WM Super Light
001 Weekend 04:23
002 Cherry B 04:36
003 My-Devol 03:15
022 01:02:59
LP2

ご注意
- エクスチェンジの前には、必ず■を押して録音を止める、あるいはMENU/CANCELを押してメニュー表示を消してください。
- MDの容量あるいは最大収容曲数を超えてチェックアウトすることができません。
- FUNCTIONが「HDD」のとき本機にNet MD機器が接続され、同時にメモリースティックも挿入されている場合、Net MD機器との間でのエクスチェンジが優先されます。
- 次の曲はエクスチェンジが行われません。（リストの曲番に「×」マークが付き、次の曲に移ります。）
  — 本機以外の機器からチェックアウトされた曲
  — チェックアウトの残り回数が「0」の曲
  — COMBINE機能で1つにつなげた曲

途中でエクスチェンジを止めるには

MENU/CANCELまたは■を押してください。

使用できる機器一覧

● WALKMAN接続端子へ（70、77、85ページ）

USB接続ケーブル（別売り）を使って、ネットワークウォークマンやUSB-HDDを接続します。

● AUX IN（OPTICAL）端子へ

デジタル接続ケーブル（ステレオミニタイプ、別売り）を使って、DATやCDプレーヤー、BS/CSチューナーなどを接続できます。

または、オーディオ接続コード（別売り）を使って、MDデッキやテープデッキ、チューナー、ラジオなどを接続できます。

● SUB WOOFER端子へ

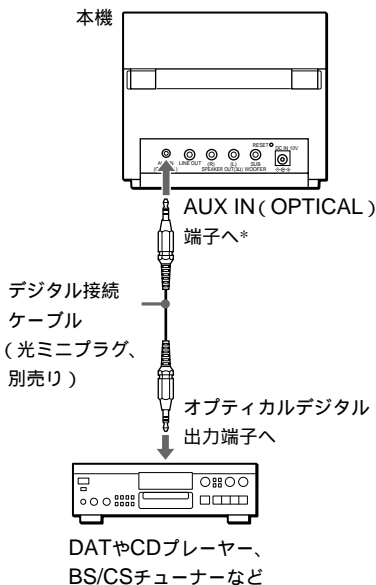
サブウーファーを接続できます。

● LINE OUT端子へ

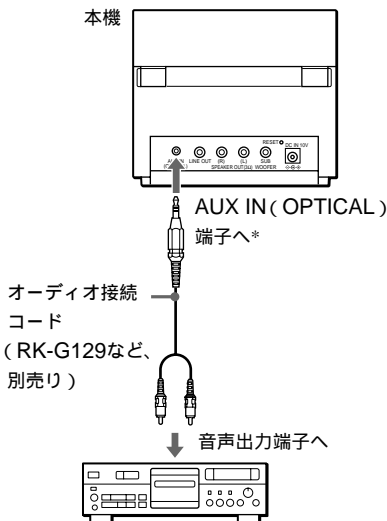
MDウォークマンなどの録音機器またはアンプを接続できます。

接続する

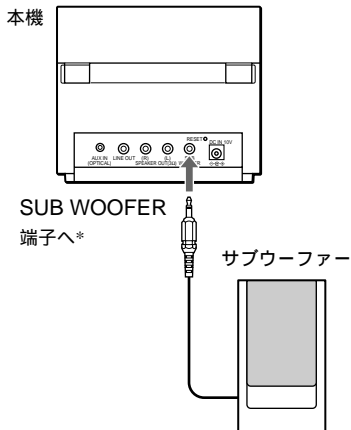
デジタル機器を接続する

デジタル接続ケーブルを使って接続します。接続する機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

* 端子は奥までしっかり差し込んでください。

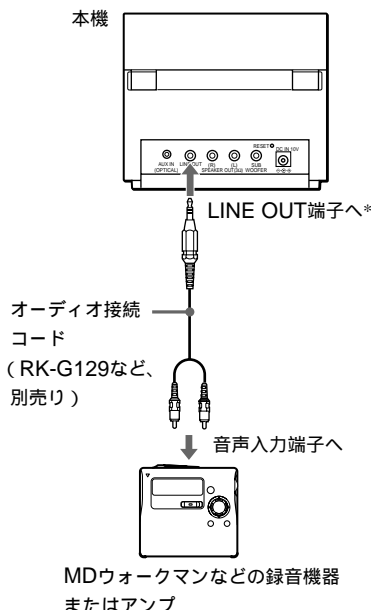
アナログ機器を接続する

オーディオ接続コードを使って接続します。接続する機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

* 端子は奥までしっかり差し込んでください。

サブウーファーを接続する

オーディオ接続コードを使って接続します。接続する機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

* 端子は奥までしっかり差し込んでください。

MDウォークマンなどの録音機器またはアンプを接続する

オーディオ接続コードを使って接続します。接続する機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

* 端子は奥までしっかり差し込んでください。

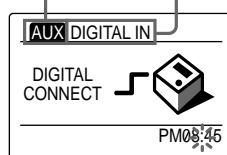
AUX IN端子に接続した機器を録音する

本機に接続したデジタル、アナログ機器の音を録音することができます。接続について詳しくは「デジタル機器を接続する」、「アナログ機器を接続する」（82ページ）をご覧ください。

あらかじめ、接続した機器側で音源の準備（放送局の受信、MDなどの再生など）を行ってください。

1 電源を入れてから、FUNCTIONを繰り返し押して「AUX」を表示させる。

接続した機器の音が本機のスピーカーから聞こえます。

AUX表示　デジタル接続表示*

* アナログ接続した場合は「ANALOG IN」が表示されます。

2 RECを押す。

録音一時停止状態になりRECボタンのLEDが点滅します。

AUX→HDDREC設定Check
▶ フォルダ : Temp
Name : AUX 1
ビットレート : 105Kbps
録音レベル : 0
▶II : REC START

3 必要に応じて表示された項目の設定をする。

詳しくはそれぞれの操作手順をご覧ください。

「フォルダ：」→「フォルダを選んで録音する」（22ページ）

「Name：」→「アルバム名を付けて録音する」（23ページ）*

「ビットレート：」→「ビットレートを選ぶ」（27ページ）

「録音レベル：」→「録音レベルを調整する」（26ページ）

* アルバム名のみの編集となります。アーティスト名の編集はできません。

4 録音をはじめたいところで►II を押す。

録音がはじまりRECボタンのLEDが点灯に変わります。

AUX→HDD 録音中
DIGITAL IN
⊙AUX 1　00:30
♫001AUX 1–01
空き時間101h13m
105

5 必要に応じて接続した機器側で音源の準備（目的のディスクや曲の再生など）をもう一度する。

録音を止めるには

■を押してください。もう一度■を押すと手順1の状態に戻ります。

録音の途中で曲を分けるには

録音を中断しないで曲を分ける場合は：

RECを押してください。

押す度にその場所に曲番が付きます。

録音を中断して曲を分ける場合は：

►IIを押してください。一時停止します。

►IIをもう一度押して録音を再開したところに曲番が付きます。

表示を切り換える

録音中にDISPLAYを繰り返し押すと、押すたびに次のように表示が切り換わります。

アルバム名/曲名/総録音経過時間

↕

HDDの空き時間

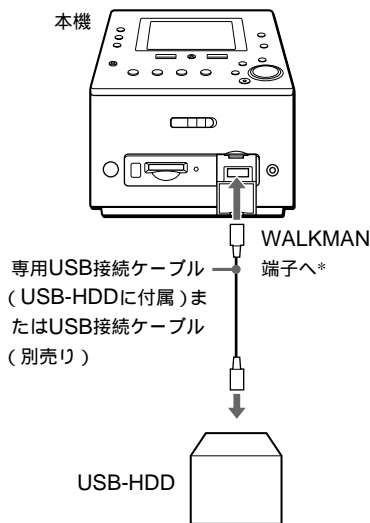
ご注意

- CDまたはMDをデジタル録音する場合、音源（CDまたはMD）と同じ曲番が自動的に付きます。
- アナログ録音またはCD、MD以外のデジタル録音の場合、録音中に音源*で1.5秒以上の無音状態（–50dB未満）が続いた後で、再び音が鳴り出す（–50dB以上）と、その時点で新しい曲番が付きます。無音状態が30秒以上続いた場合は、自動的に録音が止まります。
  * アナログ録音時はテープデッキやチューナー、ラジオなど、デジタル録音時はCS/BSチューナーなど。
- HDDの空き容量が3分未満になると「HDD FULL」が表示されます。
- HDDの空き容量が1分未満になると自動的に録音が止まります。
- 1回の録音で録音できる曲数は最大約400です。
- 1つのフォルダに録音できるアルバム数は最大で200、HDD全体で1000です。
- HDDに録音できる曲数は最大で3000です。
- 手順3の項目中では、アナログ録音時の録音レベルのみ設定が記憶されます。それ以外の項目は設定しても記憶されず、次回設定するときは初期値に戻ります。

HDDのバックアップをする

本機に録音した音楽データや付加情報（曲名、MY SELECTリストなど）を、本機に接続したUSB-HDDに一括コピーしてバックアップすることができます。バックアップしたデータをそのまま本機に戻すことができます。データがある程度たまってきたら、万一に備えてデータをバックアップしておくことをお勧めします。

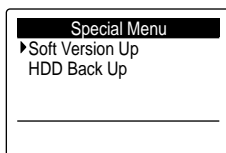
USB-HDDをつなぐ

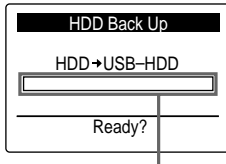
USB接続ケーブルを使って接続します。接続する機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

* 端子は奥までしっかり差し込んでください。

ご注意

- USBハブは使用できません。
- USB延長ケーブルをご使用の場合の動作の保証はいたしかねます。
- 本機で使用できるUSB-HDDは下記の機種（別売り）です（2001/7現在）。なお、該当機種が無い場合は、テクニカルインフォメーションセンターにご相談ください。
  メルコDUB2-GT60G、I·OデータHDA-i60G/US2。

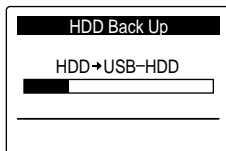
本機のデータをUSB-HDDにバックアップする

1 電源を入れてから、「Special Menu」が表示されるまでMENU/CANCELを押し続ける。

2 ▲または▼を押して「HDD Back Up」を選びENTERを押す。

3 ▲または▼を押して「HDD→USB-HDD」を選びENTERを押す。

進行状況（ステータス）表示

4 もう一度ENTERを押す。

バックアップがはじまります。

次ページへつづく

5 **「正常終了**.USB**を外して下さい」が表示されるのを確認してから**USB-HDD**を本機から取り外す。**

途中でバックアップをやめるには

手順4でMENU/CANCELを押し「Cancel OK?」が表示されたらENTERを押してください。

ご注意

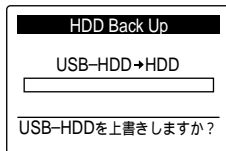
- 本機のデータをバックアップするには、FAT32でフォーマットした約7GBの空き領域がUSB-HDDに必要です。
  — USB-HDDをフォーマットしてない場合、約7GBの空き領域を確保したパーティションを自動的に作成してから、バックアップをはじめます。
  — USB-HDDをパソコンなどで既にフォーマット済みの場合、最初に検出したFAT32パーティションにバックアップを行ないます。このパーティションに約7GBの空き領域が無い場合はバックアップはできません。お使いのパソコンでパーティションを切りなおして約7GBの空き領域を確保してください。
- USB-HDDに以前バックアップしたデータがある場合は、「USB-HDDを上書しますか？」が表示されます。この場合は、上書きするのを確認してからENTERを押してください。

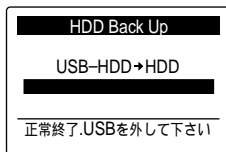
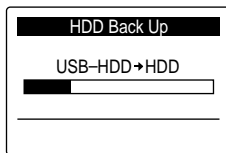
USB-HDDのバックアップデータを本機に戻す

1 **「本機のデータを**USB-HDD**にバックアップする」の手順**1、2（85**ページ）と同じ操作をする。**

（85ページ）

2 **▲または▼を押して「**USB-HDD→HDD**」を選び**ENTER**を押す。**

3 **もう一度**ENTER**を押す。**

4 **本機のデータを上書きするのを確認してから**ENTER**を押す。**

データ転送がはじまります。

5 **「**USB**を外して下さい」が表示されるのを確認してから**USB-HDD**を本機から取り外す。**

途中でやめるには

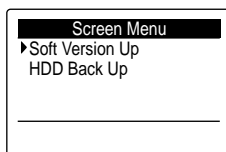
手順4でMENU/CANCELを押し「Cancel OK?」が表示されたらENTERを押してください。ただし、途中でやめると「HDD ERROR」が表示され、他の操作ができなくなりますので、改めて手順1から始め、操作を完了させてください。

ご注意

- 操作の途中でUSB接続ケーブルを抜いたり、電源を切ったりしないでください。
- バックアップしたデータは、コピー元の本機以外のDAN-Z1やパソコンにコピーすることはできません。
- バックアップにはHDDの使用状況により最長約7時間30分かかることがあります。

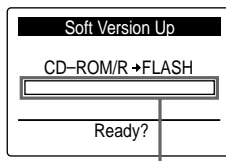
ソフトウエアをバージョンアップする

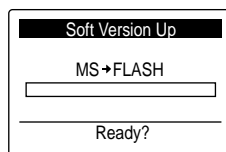
お買い上げの際、添付のはがきまたはインターネット経由でユーザー登録をしていただくと、ソフトウエアのバージョンアップをする場合お知らせをいたします。

1 電源を入れてから、「Special Menu**」が表示されるまで**MENU/CANCEL**を押し続ける。**

2 ▲または▼を押して「Soft Version Up**」を選び**ENTER**を押す。**

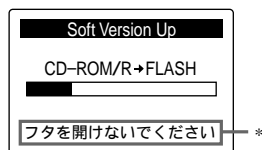
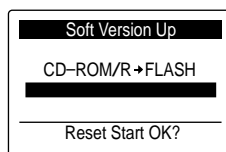
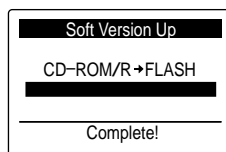
3 ▲または▼を押して用意したメディアを選びENTER**を押す。**

項目	用意したメディア
CD-ROM/CD-R	CD-ROMまたはダウンロードデータを書き込んだCD-R
MS	ダウンロードデータを書き込んだメモリースティック

CD-ROM/CD-Rを選んだ場合

進行状況（ステータス）表示

MSを選んだ場合

4 バージョンアップ用CD-ROM**またはメモリースティックを本機にセットして**ENTER**を押す。**

バージョンアップがはじまります。

CD-ROM/CD-Rを選んだ場合

＊ MSを選んだ場合は「MSを抜かないでください」が表示されます。

5 「Reset Start OK?**」が表示されるのを確認してから**ENTER**を押す。**

ご注意

バージョンアップ中は次の注意を必ず守ってください。守らない場合はデータが破壊され本機は動作しなくなります。

— CDプレーヤ部のふたを開けない
— 電源コードを抜かない
— 電源を切らない
— メモリースティックを抜かない

使用上のご注意

ご注意

取り扱いについて

- 本機と他の機器をつないで使う際は、接続コード類に足などを引っ掛けないようご注意ください。
- CDプレーヤ部のふたを開けたまま放置しないでください。内部にゴミやほこりが入り、故障の原因になることがあります。
- 本体からACパワーアダプターを外す時やコンセントを外すときはPOWERスイッチを押して電源を切った後外してください。

置き場所について

次のような場所には置かないでください
- 直射日光の当たる場所や暖房器具の近く
- 窓を閉めきった自動車内（とくに夏季）
- 風呂場など、湿気が多いところ
- ほこりが多いところ
- 磁石、スピーカーボックス、テレビなど磁気を帯びたものの近く
- 時計、キャッシュカードなどの近く。（防磁設計になっていますが、録音済みテープや時計、キャッシュカード、フロッピーディスクなどは、スピーカーの前面に近づけないでください。）

磁気を発生する物

ラック、置き台の扉に装着された磁石、健康器具、玩具などに使われている磁石など。

ハードディスクについて

ハードディスクは記録密度が高いので、本機で長時間録音やすばやい頭出し再生を楽しむことができます。その一方、ハードディスクはほこりや衝撃、振動に弱く、磁気を帯びた物に近い場所での使用は避ける必要があります。

ハードディスクには衝撃や振動、ほこりからデータを守るための安全機構が組み込まれていますが、記録したデータを失ってしまうことのないよう、次の点に特にご注意ください。
- 電源入れたままACパワーアダプターを外したり電源プラグをコンセントから抜かないでください。HDDが故障することがあります。
- 衝撃を与えないでください。
- 振動する場所や不安定な場所では使用しないでください。
- 電源を入れたまま本機を動かさないでください。
- 電源がONの時に、コンセントを抜いたりしないでください。
- 急激な温度変化（毎時10℃以上の変化）のある場所では使用しないでください。

何らかの原因でハードディスクが故障した場合は、データの修復はできません。

CDの取り扱いについて

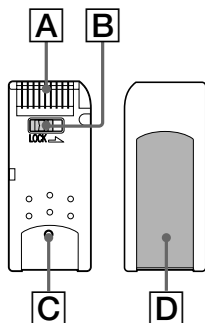
- 文字の書かれていない面（演奏面）に触れないように持ちます。
- 紙などを貼ったり、傷つけたりしないでください。

- 長時間演奏しないときは、ケースに入れて保存してください。ケースに入れずに重ねて置いたり、ななめに立てかけておくとそりの原因になります。
- 本機では円形ディスクのみお使いいただけます。円形以外の特殊な形状（星形、ハート型など）をしたディスクを使用すると、本機の故障の原因となることがあります。

CDのお手入れのしかた

- 指紋やほこりによるCDの汚れは、音質低下の原因になります。いつもきれいにしておきましょう。
- ふだんのお手入れは、柔らかい布でCDの中心から外の方向へ軽く拭きます。

- 汚れがひどいときは、水で少し湿らせた布で拭いたあと、さらに乾いた布で水気を拭き取ってください。
- ベンジンやレコードクリーナー、静電気防止剤などは、CDを傷めることがありますので、使わないでください。

メモリースティックの取り扱いについて

- 誤消去防止スイッチを「LOCK」にすると記録や編集、消去ができなくなります。(B)
- MG メモリースティックには、触っただけで一般のメモリースティックとの区別ができるように裏面に突起があります。(C)
- ラベル貼り付け部には、専用ラベル以外は貼らないでください。(D)
- ラベルを貼るときは、所定のラベル貼り付け部に、はみ出さないように貼ってください。
- 持ち運びや保管の際は、付属の収納ケースに入れてください。
- 端子部には手や金属で触れないでください。(A)
- 強い衝撃を与えたり、曲げたり、落としたりしないでください。
- 分解したり、改造したりしないでください。
- 水にぬらさないでください。
- 以下のような場所でのご使用や保存は避けてください。
  — 高温になった車の中や炎天下など気温の高い場所
  — 直射日光のあたる場所
  — 湿気の多い場所や腐食性のものがある場所

万一故障した場合は、内部を開けずに、テクニカルインフォメーションセンター、またはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。(メモリースティックが本体に入っているときに故障した場合は、故障原因の早期解決のため、メモリースティックを入れたままご相談されることをおすすめします。)

お手入れについて

表面のお手入れについて

水やぬるま湯を少し含ませた柔らかい布で拭いた後、からぶきします。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面をいためますので、使わないでください。

故障かな?と思ったら

サービス窓口にご相談になる前にもう一度お調べください。

こんなときは

再生について

症状	原因／処置
再生音が出ない	音量がゼロになっている →音量を上げてください。（39ページ）
音が歪んで聞こえる	録音時のレベルが高い →録音レベルを下げて録音してください。（26ページ）
メモリースティックを再生していたら急に音が止まった	メモリースティックの端子部が汚れている →メモリースティックを数回抜き差ししてください。
再生期限付きの音楽データを再生できない	• 日時が設定されていない →メニューで現在日時を設定してください。（13ページ） • 有効期限外である →有効期限外の場合は再生できません。
CD再生がはじまらない	CDプレーヤ部のふたが開いている →ふたがしまっていることを確認してください。
CDが入っているのに「NO DISC」が表示される	• CDが裏返しにセットされている。 →文字のある面を上にセットしてください。 • CDの汚れがひどい →CDをクリーニングしてください。（89ページ） • レンズに露（水滴）が付いている →CDを取り出し、CDプレーヤ部のふたを開けたまま1時間くらい放置してください。 • 本機ではCD-RWは再生できません。
音がとぶ、雑音が入る	• CDによっては音がとぶことがあります。 →音量を下げてください。（39ページ） • CDの汚れがひどい →CDをクリーニングしてください。（89ページ） • CDに傷がある →CDを取り換えてください。 • 振動のある場所に置いている →振動のない場所に置いてください。 • パソコンなどで記録したCD-Rなどは、音がとんだり雑音が入ることがあります。

表示窓について

症状	原因／処置
タイトル欄に「□」と表示される	本機で表示できない文字が使用されている →本機で表示可能な別の文字に置き換えてください。(44ページ)

ネットワークウォークマンとの接続について

症状	原因／処置
ネットワークウォークマンが本機に認識されない	• USBコネクタが抜けている →USBコネクタを挿し直してください。(70ページ) • HUBを使用している →HUBを外してください。
チェックアウトできる曲数が少ない（録音できる時間が短い）	フラッシュメモリーに音楽以外のデータが入っている → フラッシュメモリー内に音楽以外のデータが入っている分、チェックアウトできる曲数は減ります。音楽以外のデータをパソコンにコピーするなどして、使用できるデータの容量を増やしてください。
接続中の動作が不安定	USBハブ、またはUSB延長ケーブルを使用している → 動作の保証はできません。ネットワークウォークマンに付属の専用USBケーブルのみで直接本機と接続してください。

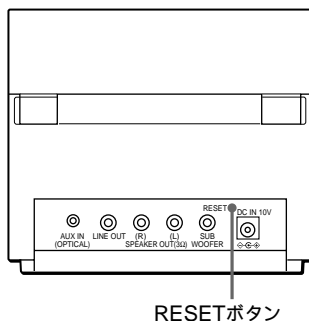
その他

症状	原因／処置
メモリースティックが挿入できない	表裏を逆にして挿入している →本機に表示してあるイラストと同じ方向に挿入してください。(58ページ)
時計がリセットされる	ACパワーアダプターを抜いてしばらく放置した →故障ではありません。
他の機器で使っていたメモリースティックで音楽データの転送ができない	• MG メモリースティックでない →MG メモリースティック以外はご使用になれません。 • パソコンなどでフォーマット（初期化）してある →必要なデータをパソコンなどにコピーしたうえで、69ページの方法で本機でフォーマットし直してください。
タイマーが働かない	• 時計が設定されていない • 停電があった →時計を正しく合わせてください。(13ページ)
リモコンで操作できない	• 電池が消耗している →新しいものと交換してください。(12ページ) • リモコンを向けている方向が悪い →本体のリモコン受光部に向けて操作する。 →本体とリモコンの間の障害物を取り除く。 • 本体のリモコン受光部に強い光（直射日光や高周波点灯の蛍光灯など）が当たっている →強い光が当たらないようにする。

リセットするには

本機はマイコンを使用し、各連係動作を行なっています。そのため、電源事情その他により、動作が不安定になることがあります。上記のチェック項目を確認しても動作が正常でないときは、

① POWERスイッチを押して電源を切る。
② 電源プラグをコンセントから抜いて約20秒後にもう一度差し込む。

①の操作で電源が切れない場合は、本体（裏面）にあるRESETボタンを先のとがったもので押して電源を切ってください。
それでもまだ正しく動かないときは、テクニカルインフォメーションセンターまたはお買い上げ店、ソニーのサービス窓口にご連絡ください。

メッセージ一覧

本機を使用中、状況によってメッセージが点滅します。下の表に従ってチェックしてみてください。

HDD関連のメッセージ

メッセージ	意味	処置
ALBUM FULL	これ以上フォルダ内にアルバムを作れない。	不要なアルバムを削除してください。(51ページ)
ALL ALBUM FULL	これ以上HDD内にアルバム（MY SELECTリスト）を作れない。	不要なアルバムを削除してください。
ALL TRACK FULL	これ以上HDD内に曲を作れない。	不要な曲を削除してください。
CANNOT COMBINE	コンバインできない（チェックアウトされている）。	チェックインしてから操作してください。
CANNOT DIVIDE	デバイドできない（チェックアウトされている）。	チェックインしてから操作してください。
CANNOT ERASE	消去できない。	
CANNOT NAME EDIT	• 名前編集ができないアルバム/曲を選択した。 • フォルダがMY SELECT、Tempしかないときにフォルダ名を編集しようとした。	名前編集のできるアルバム/曲を選択してください。
CANNOT MOVE	移動できない移動先を指定した。	移動できる移動先を指定してください。
CANNOT PLAY	• このコンテンツのビットレートは本機では再生できない。	
	• 時計を合わせる前に再生期限付の曲を再生している。	数秒後に次の曲の再生に移ります。
CANNOT REC	録音できない曲である。	
CANNOT SELECT	操作中の機能では選択できないフォルダ、アルバム、曲などを選んだ。	選択できるものを選んでください。
DB ERROR	データベースのエラー。	
EXPIRED	再生制限条件（再生回数/期限）により、曲が再生できない。	
FOLDER FULL	これ以上フォルダを作れない。	不要なフォルダを削除してください。(51ページ)
HDD ACCESS ERROR	HDDにアクセスできない。	
HDD ERROR	• HDDが認識されていない。 • 不正なHDDが組み込まれている。	
HDD FULL	• 録音中に録音可能時間が3分未満になった。 • HDDがいっぱいになった。	不要なフォルダ、アルバム、曲を削除してください。(51ページ)
INPUT DATA FULL	文字数が入力可能数を超えた。	
NAME DATA FULL	文字数が入力可能数を超えた。	

メッセージ一覧（つづき）

メッセージ	意味	処置
NO ALBUM	アルバム選択時にアルバムが無い。	
NO CONTENTS	選択対象となる曲が無い。	
NO NAME OK?	文字が入力されていない。	• CANCELを押した後、文字を入力し直してください。 • 無名でよければENTERを押してください。
OUT OF RANGE	DIVIDE編集時に分割ポイントを選んだ曲以外に設定しようとした。	選んだ曲の中に分割ポイントを設定してください。（54ページ）
OVER	録音レベル設定時に過剰な入力があった。	録音レベルを下げてください。（26ページ）
TRACK ERROR	曲データを読みとれない。	別の曲を選んでください。
TRACK FULL	これ以上曲を録音できない。	不要な曲を削除してください。（50ページ）
DIGITAL UNLOCK	AUX端子にデジタル接続した機器を録音しようとしたが、信号がロックされている。	
? / ?（曲名/演奏時間）	曲データを読みとれない。	削除してください。
漢字変換できません	辞書が起動していない、または辞書がない。	電源を切り、もう一度入れ直してみてください。それでも解決できないときは、本機をソニーのサービス窓口にお持ちください。
反映できない曲があります	アーティスト名をアルバム内の全曲に反映できない。	ENTERを押してから、曲ごとに文字編集をしてください。
文字コードが違うため一部の文字が削除されますが、いいですか？	文字編集する名前が本機で直接編集できないコードを使用している。	文字編集する場合はENTERを押してから、文字編集をしてください。 文字編集しない場合はMENU/CANCELを押してください。
文字コードが違うため文字が全て削除されますが、いいですか？	文字編集する名前が本機で直接編集できないコードを使用している。	文字編集する場合はENTERを押してから、文字編集をしてください。 文字編集しない場合はMENU/CANCELを押してください。

CD関連のメッセージ

メッセージ	意味	処置
DISC ERROR	ディスクを読みとれない。	ディスクを交換してください。
NO DISC	ディスクがない。	ディスクをセットしてください。
TOC READ	TOCを読み込んでいる。	

メモリースティック関連のメッセージ

メッセージ	意味	処置
CANNOT PLAY	• 本機では再生できないコンテンツである。 • チェックアウトの途中で転送を強制中断した時にできた曲である。 • ネットワークウォークマンを接続しているときに再生させようとした。	• 電源を切り、もう一度入れ直してから表示を確認してください。 • 再生できないデータがある場合は、メモリースティックから削除することができます。 詳しくは、「初期化する」（69ページ）をご覧ください。 • 対応するビットレートの曲を再生してください。 • 再生回数制限付きコンテンツは再生できません。 • 再生時限のある曲を再生するときは、あらかじめ本機の時計を設定してください。
CANNOT RESTORE	リストアできない	• 空のメモリースティックをお使いください。 メモリースティック内に同じ種類のデータがある場合はリストアできません。 • メモリースティック再生中は停止してから行なってください。
CANNOT STORE	ストアできない	メモリースティック再生中は停止してから行なってください。
ERROR	本機の異常が認識された。	電源を切り、もう一度入れ直してみてください。 解決しない場合は、本機をソニーのサービス窓口にお持ちください。
EXPIRED	• 再生時限付きの音楽データを有効期限外に再生しようとしている。 • 再生時限付きの音楽データ再生しようとしているが、本機の時計設定がされていない。 • 本機で対応していない制限付きの音楽データを再生しようとしている。	• 時計設定をしていない場合は、本機のメニューで日時設定を行ってください。（13ページ） • 再生できないデータがある場合は、本機またはメモリースティックから削除することができます。 詳しくは、「初期化する」（69ページ）をご覧ください。
FORMAT ERROR	本機で再生できないフォーマットのメモリースティックが挿入されている。（パソコンでフォーマットした場合など）	69ページの方法でフォーマット（初期化）してください。（必ず、本機を使ってフォーマットしてください。パソコンでフォーマットすると、チェックイン／アウトはできても、本機で再生できません）
MG ERROR	著作権に対して不正なファイルを検出した。	• 電源を切り、もう一度入れ直してから表示を確認してください。 • 誤消去防止スイッチがONの場合、OFFにしてからもう一度入れ直してから表示を確認してください。 • 本機でメモリースティックをフォーマット（初期化）してください。詳しくは、「初期化する」（69ページ）をご覧ください。

メッセージ一覧（つづき）

メッセージ	意味	処置
MS LOCKED	メモリースティックの誤消去防止スイッチが「LOCK」になっている。	メモリースティックを初期化するときまたはアルバム名編集時は、誤消去防止スイッチをOFFにしてください。
NO AUDIO	MG メモリースティック以外のメモリースティックが挿入されている。	MG メモリースティックが挿入されているか確認してください。音楽データの入っていないMG メモリースティックの場合は、音楽データをチェックアウトしてください。
NO MEMORY SPACE	メモリースティックがいっぱいになっている。	不要なデータをメモリースティックから削除してください。
NO STICK	メモリースティックが挿入されていない。	メモリースティックを挿入してください。
READ ONLY MEMORYSTICK	読み出し専用のメモリースティックである。	このメモリースティックは編集はできません。
STICK ERROR	• メモリースティックにアクセスできない。 • メモリースティックの異常、または本機の異常が認識された。	• 電源を切り、もう一度入れ直してから表示を確認してください。 • メモリースティックを一度抜き差ししてみてください。 解決しない場合は、チェックアウト可能なデータをパソコンにチェックアウトしてから、本機でメモリースティックをフォーマット（初期化）してください。（詳しくは「初期化する」（69ページ）参照) それでも解決しない場合は、本機とメモリースティックの両方をソニーのサービス窓口にお持ちください。

ネットワークウォークマン・Net MD関連のメッセージ

メッセージ	意味	処置
NO CONNECT	ネットワークウォークマン・Net MDが接続されていない。	• 接続を確認してください。 • ネットワークウォークマン・Net MDの電源を確認してください。 • Net MDの場合、ふたが閉まっているか確認してください。
NO DISC	MDがNet MD内に入っていない（Net MDを接続中のみ表示されます）。	MDを入れてください。
WALKMAN ERROR	• ネットワークウォークマン・Net MDに接続できない。 • ネットワークウォークマン・Net MDと通信ができない。	• ネットワークウォークマン・Net MDが接続されているか確認してください。 • ネットワークウォークマン・Net MDをもう一度抜き差ししてみてください。 • ネットワークウォークマン・Net MDの電池を確認してください。 それでも解決できないときは、本機とネットワークウォークマン・Net MDの両方をソニーのサービス窓口にお持ちください。

メッセージ	意味	処置
非対応機器が接続されています。 MS WALKMANの場合にはメモリースティックをMSスロットに挿入してください	USBマウスや対応していない機器が接続されている（USBハブが接続されている場合も含む）。	• 対応機器かどうか確認してください。 • しばらく待ってください。しばらく経つと表示が変わる場合があります。 • USB-ハブには対応していません。
PROTECTED	• 再生専用のMDが入っている。 • MDの誤消去帽子つまみの穴が開いている（Net MDを接続中のみ表示されます）。	• 再生専用のMDにはチェックアウトできません。 • 誤消去防止つまみをずらして、穴を閉めてください。

HDDメンテナンス関連のメッセージ

メッセージ	意味	処置
CANNOT BACKUP	バックアップが正常に終了しなかった。	もう一度やり直してください。
CANNOT RESTORE	バックアップデータをHDDに正常に戻せなかった。	もう一度やり直してください。
NO BACK UP FILE	HDDにバックアップデータが無い。	
USB-HDD NG	USB-HDDに異常がある。	
USB-HDD NO CONNECT	本機がUSB-HDDを認識できない。	接続を確認してください。
機器の接続を確認して下さい	—	—

その他のメッセージ

メッセージ	意味	処置
ACCESS	アクセス中。	アクセスが終わるまでお待ちください。アクセス中はメモリースティックおよびネットワークウォークマンを抜かないでください。
BUSY	本機がデータの処理中である。	処理が終わるまでお待ちください。
CANNOT	• スリープタイマー設定中に編集操作をしようとした。 • メモリースティック/ネットワークウォークマンが接続されていないのに編集操作をしようとした。 • ネットワークウォークマンで対応していない編集操作をしようとした。	
ERROR	何らかのエラーが発生している。	
Now HDD Checking	電源を入れた直後に、データベースをチェック中である。	処理が終わるまでお待ちください。
HDD RECOVERY	データベースの修復中である。	処理が終わるまでお待ちください。
HDDの交換時期が近づいています	—	本機をソニーのサービス窓口にお持ちください。
NO CONTENTS	選択対象となる曲が無い。	
NO SELECT	編集操作中の選択場面で、何も選ばずに次の手順に進んだ。	選択してから次の手順に進んでください。
スリープ再生中	スリープ再生中に編集操作をした。	スリープ再生を解除してから、編集操作をしてください。
時計の設定をしてください	本機の時計が設定されていない。	「時計を合わせる」（13ページ）で時刻を合わせてください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは

テクニカルインフォメーションセンター、お買い上げ店または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではハードディスクデスクトップオーディオシステムの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、テクニカルインフォメーションセンター、お買い上げ店またはサービス窓口にご相談ください。

主な仕様

アンプ部

実用最大出力	2.5W + 2.5W (JEITA* 3Ω負荷)
入力端子	AUX IN端子：500mV、47kΩ、ステレオミニジャック/光デジタルジャック（対応サンプリング周波数32/44.1/48kHz）共用
出力端子	ヘッドホン端子：ステレオミニジャック、16～68Ω、出力10mW + 10mW（16Ω）
	LINE OUT端子：ステレオミニジャック、500mV、47kΩ負荷時
	WOOFER OUT：モノラルミニジャック
	WALKMAN端子：専用ジャック（USB準拠）

CDプレーヤー部

形式	コンパクトディスクデジタルオーディオシステム
周波数特性	20Hz～20kHz

メモリースティック部

最大録音時間

（64MBマジックゲートメモリースティック使用時）

約60分（132kbps）
約80分（105kbps）

再生信号圧縮方式

アダプティブトランスフォームアコースティックコーディング3（ATRAC3）

周波数特性　20～20kHz

HDD部

HDD容量	6GB（ただし録音可能領域は5.5GB；1GB=10億バイトで算出）
最大録音時間	約88時間（132kbps） 約110時間（105kbps）

再生信号圧縮方式

アダプティブトランスフォームアコースティックコーディング3（ATRAC3）

周波数特性　20Hz～20kHz

スピーカーシステム

形式	フルレンジ防磁型
使用スピーカー	39mmコーン型 インピーダンス：3Ω

その他

電源	DC 10V、ACパワーアダプター（付属）を接続してAC100V、50/60Hzから使用
消費電力	14W（JEITA*）
動作温度	5〜35℃
最大外形寸法	本体：約130 × 130 × 110mm スピーカー：約80 × 175 × 80mm
質量	本体：約1100g スピーカー：約380g × 2
付属品	リモコン（1） ACパワーアダプター（1） AC電源コード（1） 単3形乾電池（2） 取扱説明書（1） ソニーご相談窓口のご案内（1） 保証書（1） ユーザー登録用はがき（1）

別売りアクセサリー

ステレオヘッドホン：MDR-CD380、MDR-D66SL、MDR-630RK

アクティブスーパーウーファー：SA-W305

デジタル接続ケーブル（光ミニプラグ←→光ミニプラグ）：POC-5B

オーディオ接続コード：RK-G129、RK-G136

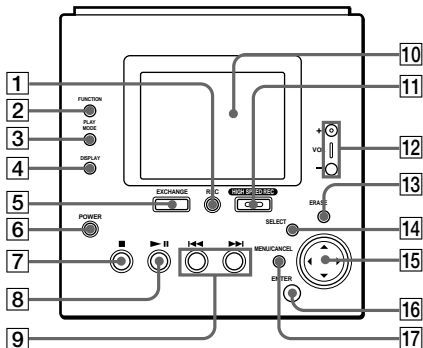
WOOFER OUT接続コード：RK-G50

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

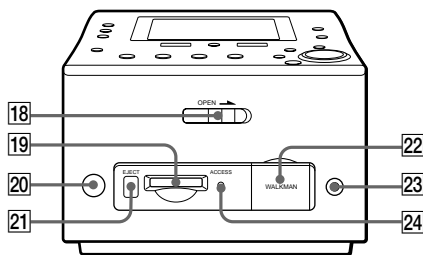
* JEITA（電子情報技術産業協会）規格による測定値です。

各部のなまえ

（　）内のページに詳しい説明があります。

本体（前面）

1 RECボタン（15）
2 FUNCTIONボタン（15、17、58、70、77、83）
3 PLAY MODEボタン（31、45）
4 DISPLAYボタン（24、30、38、59、70、77、84）
5 EXCHANGEボタン（46、63、73、80）
6 POWERスイッチ（13）
7 ■（停止）ボタン（30、38、58）
8 ►❚❚（再生/一時停止）ボタン（30、38、58）
9 ❙◄◄　►►❙（頭出し）ボタン（30、38、58）
10 表示窓（44）
11 HIGH SPEED RECボタン（15）
12 VOL（音量）+/−ボタン（39）
13 ERASEボタン（50）
14 SELECTボタン（25、26、45）
15 ▲、▼、◄、►（矢印）キー（13、19、45、46）
16 ENTERボタン（13）
17 MENU/CANCELボタン（13、14）

その他

各部のなまえ（つづき）

18 OPENレバー（15）

19 メモリースティックスロット（58）

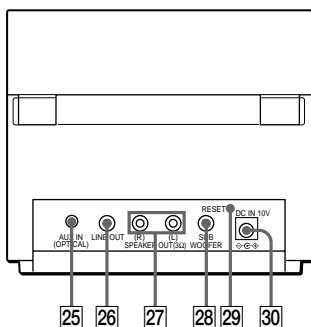
20 🅁リモコン受光部（44）

21 メモリースティック取り出しボタン（58）

22 WALKMAN接続端子（70、77、85）

23 ♫（ヘッドホン）端子

24 ACCESSランプ（58）

本体（裏面）

25 AUX IN(OPTICAL)端子（82）

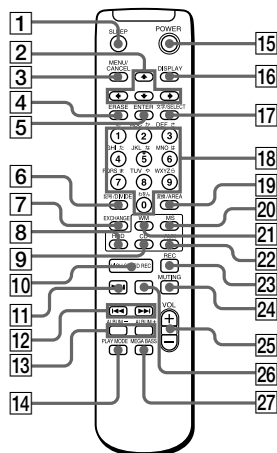
26 LINE OUT端子（83）

27 SPEAKER OUT (R)/(L)端子（12）

28 SUB WOOFER端子（82）

29 RESETボタン（92）

30 DC IN端子（12）

リモコン

1 SLEEPボタン（42）

2 ↑／↓／←／→（矢印）ボタン（13、19、45、46）

3 MENU/CANCELボタン（13、14）

4 ERASEボタン（50）

5 ENTERボタン（13）

6 記号/DIVIDEボタン（45、54）

7 EXCHANGEボタン（63、73、80）

8 HDDボタン（17）

9 CDボタン（15、38）

10 HIGH SPEED RECボタン（15）

11 ►II（再生/一時停止）ボタン（30、38、58）

12 I◄◄ ►►I（頭出し）ボタン（30、38、58）

13 ALBUM +/–（アルバム移動）ボタン（30）

14 PLAY MODEボタン（31、45）

15 POWERボタン（13）

16 DISPLAYボタン（24、30、38、59、70、77、84）

17 文字/SELECTボタン（25、26、45）

18 数字/文字ボタン（30、45）

19 変換/AREAボタン（32、46）

20 MS（メモリースティック）ボタン（58）

21 WM（ネットワークウォークマン）ボタン（70、77）

22 AUX（外部入力）ボタン（83）

23 ●RECボタン（15）

24 MUTINGボタン（39）

25 VOL（音量）+/–ボタン（39）

26 ■（停止）ボタン（30、38、58）

27 MEGA BASSボタン（39）

用語解説

MagicGate（マジックゲート）
マジックゲート メモリースティックに記録するデータの暗号化と、マジックゲート メモリースティック対応機器の相互認証の2つの技術により著作権を保護する技術。デジタル音楽データの不正なコピーや再生を防ぎます。機器とメモリースティックの両方にマジックゲートが搭載されている場合のみ働きます。
マジックゲート対応機器とマジックゲート メモリースティックの間で、お互いに「マジックゲートに対応しているか」を確認（認証）し、確認できた場合のみデータをマジックゲート メモリースティックへ記録できます。データは記録時に暗号化されます。記録されたデータを再生するときも同様に、マジックゲート メモリースティックと機器が相互に確認し、確認された場合のみ再生できます。

ご注意
MAGICGATE は、ソニーが考案する著作権保護の仕組みを表す名称であり、各種メディア間の互換性を保証するものではありません。

マジックゲート　メモリースティック
IC記録メディアメモリースティックに著作権保護技術「MagicGate（マジックゲート）」を搭載したもの。音楽などの著作権保護が必要なデータは、マジックゲート メモリースティックと「マジックゲート」対応機器（ネットワークウォークマンなど）の組み合わせでのみ記録や再生ができます。マジックゲート メモリースティックには、著作権保護が必要なデータだけでなく、その他のメモリースティック対応機器のデータを記録することもできます。
マジックゲート メモリースティックには「MG」「MAGIC GATE」のロゴがついています。

メモリースティック
小型、軽量のIC記録メディア。著作権保護技術「マジックゲート」を搭載したマジックゲート メモリースティック（MG メモリースティック）と、搭載していない一般のメモリースティックがあります。メモリースティック対応のA/V機器で画像や音楽、音声データを記録したり、パソコンでデータを記録できます。1枚のメモリースティックに異なる種類のデータを混在して記録することも可能です。（使用する機器によって、使える機能や扱えるデータの種類は異なります。）例えば、音楽データが入っているMG メモリースティックの空き部分に、画像を記録できる機器で画像データを記録することもできます。

OpenMG（オープンエムジー）
音楽配信サービスや音楽CDのコンテンツをパソコンに取り込んで管理するための著作権保護技術。パソコンにインストールしたOpenMG対応ソフトウェアで、音楽コンテンツをハードディスクに暗号化して記録し、そのパソコン上での音楽の再生を楽しむことができる一方、インターネットなどへの不正な配信を防止します。また、「マジックゲート」に対応しているので、「マジックゲート」搭載の端末として認証された機器およびメディアにコンテンツの記録が可能です。

次ページへつづく

エスディーエムアイ
SDMI（Secure Digital Music Initiative）
「Secure Digital Music Initiative」の略。
全世界に共通して使用できる著作権保護技術の統一方式を開発するために、レコード業界、コンピュータ業界、民生用エレクトロニクス業界など約130社以上の企業・団体が集まり、構成されたフォーラムです。
音楽ファイルの違法な使用を阻止し、合法な音楽配信サービスを促進するための枠組み作りを行っています。
著作権保護技術「OpenMG」、「MagicGate」はSDMIの規格に準拠しています。

チェックアウト／チェックイン
本機のHDDに録音した音楽データを、外部機器／メディア（ネットワークウォークマンなど）に転送することを「チェックアウト」と言い、チェックアウトした音楽データを本機に戻すことを「チェックイン」と言います。（チェックアウトしたデータをパソコンや他のハードディスクデスクトップオーディオシステムにチェックインすることはできません。）
一度チェックアウトしたデータをチェックインにより本機に戻した後、再びチェックアウトすることも可能です。
特別に利用方法に関する条件が付加された音楽データを除き、SDMIの基本ルールでは音楽データは1回のコピーで4部まで作成可能なため、1部は本機のHDDに保存され、残りの3部は外部機器／メディアへチェックアウトできます。

アトラックスリー
ATRAC3
「Adaptive Transform Acoustic Coding3」の略。高音質と高圧縮を両立させたオーディオ圧縮技術です。音声データをCDの約1/10に圧縮可能で、メディア容量の小型化が可能です。

ビットレート
1秒あたりの、情報量を表わす数字のことです。単位はbps（bit per second）。読みかたは、「ビーピーエス」です。DAN-Z1では、CDを録音する際にビットレートを132kbps/105kbpsから選べます。例えば、105kbpsは、1秒間に105000bitの情報を持っているということを表わします。この数字が大きい程、音楽を再現するために多くの情報を持っているということになるため、同じ符号化方式（ATRAC3など）の比較では、一般的に105kbpsよりも132kbpsの方が良い音で楽しめるということになります。（MP3等、他の符号化方式の音とは単純な比較はできません。）

索引

五十音順

ア行

カ行

サ行

タ行

ナ行

ハ行

マ行

ラ行

アルファベット順

A、C

D、E、F、L、M

N、O、R

U

お問い合わせ窓口のご案内

パーソナルオーディオ・カスタマーサポート

ハードディスクデスクトップオーディオシステムに関する最新サポート情報や、よくあるお問い合わせとその回答をご案内するホームページです。

http://www.sony.co.jp/support-pa/

テクニカルインフォメーションセンター

お使いになってご不明な点、技術的なご質問、故障と思われるときのご相談は下記までお問い合わせください。

電話：048-794-5194

受付時間：月～金　午前9時から午後6時まで

（祝日、年末年始、弊社休日を除く）

ご相談になるときは次のことをお知らせください。

- 型名：
- ご相談内容：できるだけ詳しく
- お買い上げ年月日：

ソニー株式会社

〒141-0001 **東京都品川区北品川**6-7-35

http://www.sony.co.jp/

Printed in Japan

この説明書は100%古紙再生紙とVOC（揮発性有機化合物）ゼロ植物油型インキを使用しています。